TOSHIBA 東芝８チャンネルマルチコントローラ取扱説明書

対象機種	TSAM−F750

このたびは、東芝８チャンネルマルチコントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの８チャンネルマルチコントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

目　次

安全上のご注意 ･･･ 2
用語の説明 ･･ 7
使用上のご注意 ･･･ 8
特長 ･･ 8
各部のなまえとはたらき ･･･ 9
設置のしかた ･･･ １１
接続のしかた ･･･ １１
■テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲとの接続 ･････････････････ １２
■画面セレクタとの接続 ･･･ １３
■センサーとの接続 ･･･ １４
■リモコンチェンジャーとの接続 ･････････････････････････････････････ １５
■ＢＮＣコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた ･･･････････ １５
使いかた ･･･ １６
■初期設定について ･･･ １６
■出画モードについて ･･･ １７
■操作ロックについて ･･･ １８
■モニタ表示メッセージについて ･････････････････････････････････････ １９
操作のしかた ･･･ ２０
■モニタ１ ･･･ ２０
●カメラ監視モード･･･ ２０
●ＶＴＲフレーム再生モード･･･････････････････････････････････････ ２２
●ＶＴＲスルー再生モード･･･ ２３
■モニタ２ ･･･ ２４
●カメラ監視モード･･･ ２４
プログラムのしかた ･･･ ２６
■プログラムの初期化 ･･･ ２６
■プログラム設定項目 ･･･ ２６
■プログラムの設定手順 ･･･ ３１
■各項目の設定のしかた ･･･ ３２
ヒューズの交換のしかた ･･･ ５３
ちょっとお調べください ･･･ ５４
仕様 ･･･ ５５
外形寸法図 ･･･ ５６
保証とアフターサービスについて ･････････････････････････････････････ ５６

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

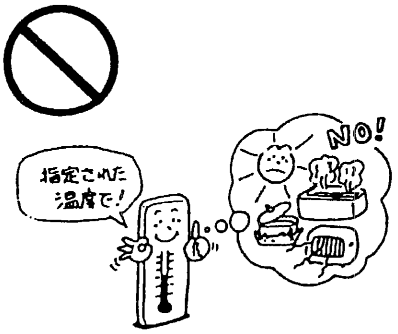
●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

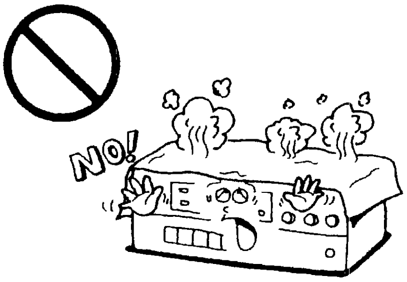
■ 通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。

- サウナや風呂場など
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
- 直射日光のあたる場所
- 夏の窓を閉めきった自動車の中
- 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の真上やその付近
- 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所



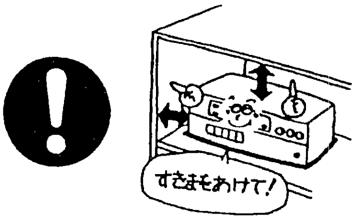
■ この機器の通風孔はふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。

- 風通しの悪い狭い所におしこむ。
- テーブルクロスなどをかけたり、じゅーたんや布団の上に置いて使用する。
- 仰向けや横倒し、逆さにする

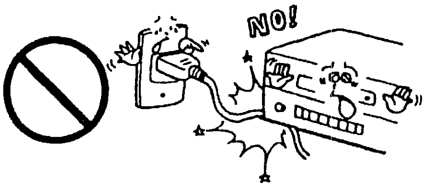


⚠ 警告

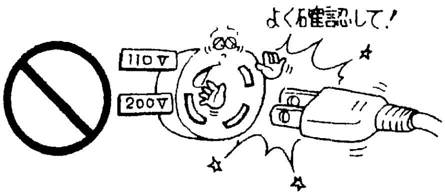
■ この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。
また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。



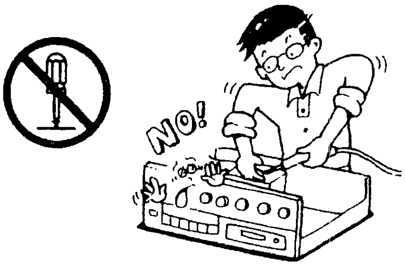
■ 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



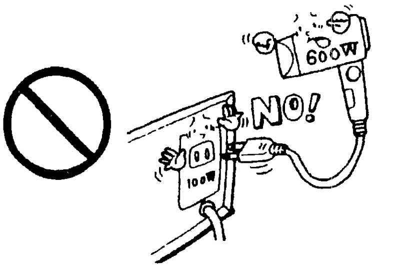
■ 表示された電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災，感電の原因となります。



■ この機器は改造しないでください。
火災，感電の原因となります。



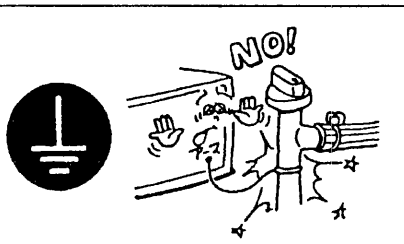
■ この機器のACアウトレットが供給できる電力はアウトレット部に表示している値までです。接続する装置の消費電力の合計がこの値を越えないようにしてください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流が流れる電磁調理器などの機器は、接続しないでください。



■ AC100V関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。
一般の人が行うことは法により禁じられています。

■ 必ずアース端子は接地してください。

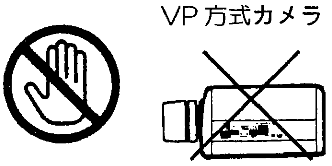
- 感電事故防止のため、および外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
- ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
- アースはD種（第3種）接地工事（接地抵抗100Ω以下）とし、専用としてください。



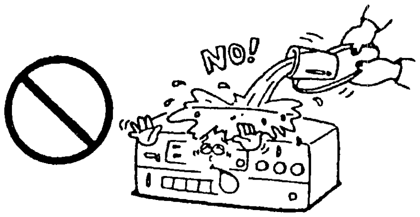
⚠ 警告

〔使うときの注意〕

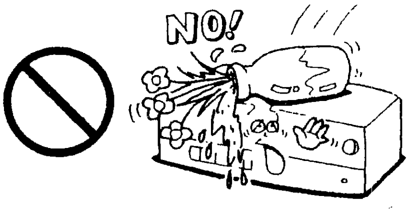
■ この機器は、TXD−V7401等弊社のNVP方式カメラと組み合わせて使用できます。
VP方式カメラ等とは、接続して使用しないでください。
故障の原因となります。



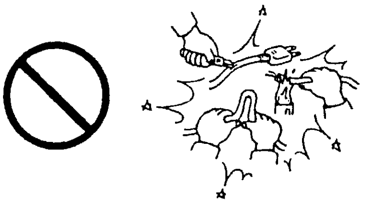
■ この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。



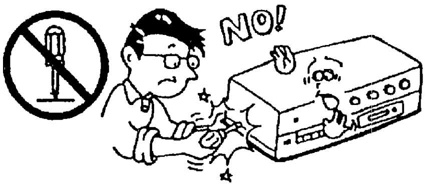
■ この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



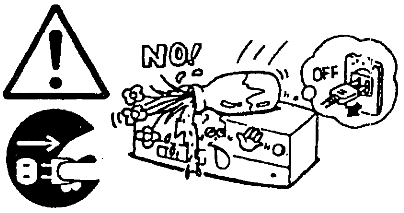
■ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災、感電の原因となります。



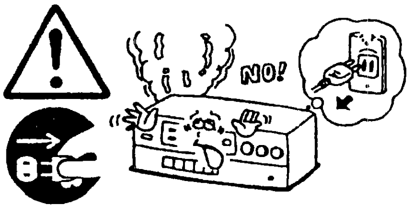
■ この機器のカバーは絶対に外さないでください。
感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



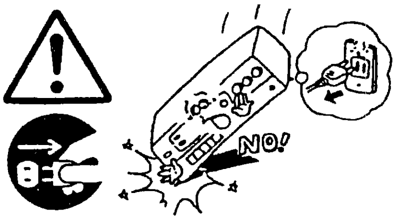
■ 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



■ 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音がするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに、本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。

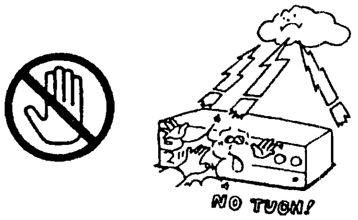


■ 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

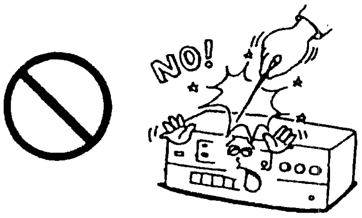


⚠ 警告

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。
感電の原因となります。



■ この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。
火災、感電の原因となります。



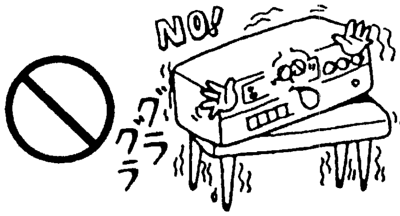
〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

■ 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。
そのままで使用すると火災、感電の原因となります。

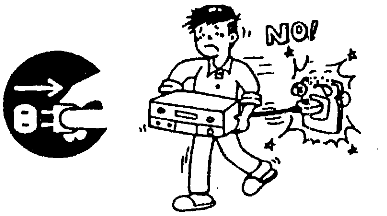
⚠ 注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

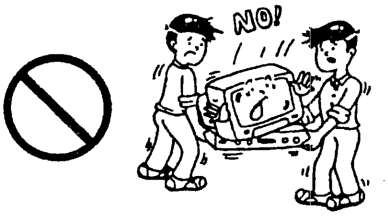
■ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



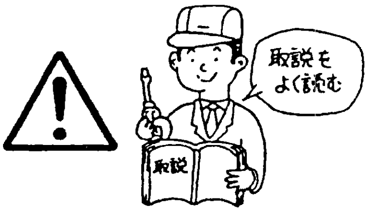
■ 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。
そのままで移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



■ この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



■ 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み，電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

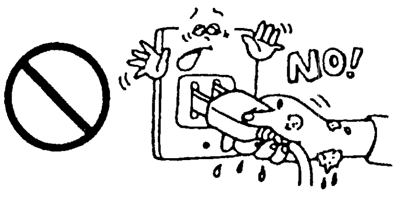


■ 電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

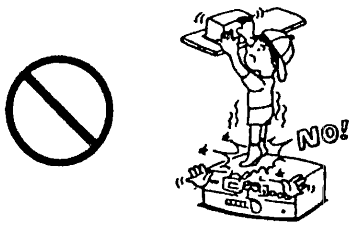
⚠ 注意

〔使うときの注意〕

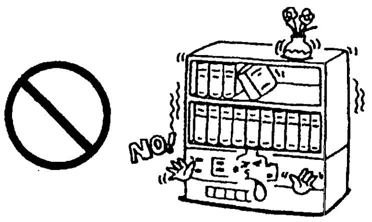
■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



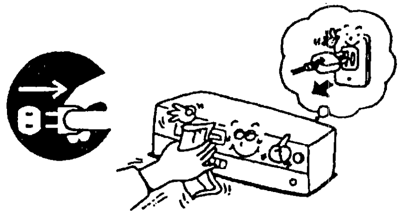
■ この機器の上に乗ったりしないでください。
特にお子様にはご注意ください。
こわれたりして、けがの原因になることがあります。



■ この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。

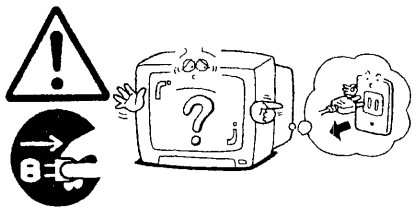


■ 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておくと、大変危険です。

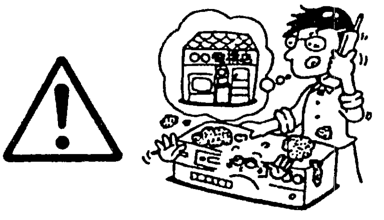


〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

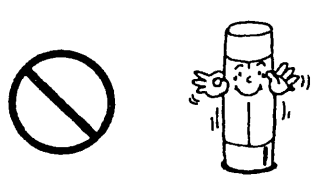
■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



■ 1年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。



■ ヒューズを交換するときは必ず指定容量のものをご使用ください。
針金や銅線は使用しないでください。
機器の保護ができず、発熱、火災の原因となります。



用語の説明

● 取扱説明書の中で使われる用語を説明します。

タイムラプスＶＴＲ ‥‥‥ 一定時間間隔で間欠記録する機能をもったビデオテープレコーダです。
長時間の録画が可能となるため、長時間ＶＴＲとも呼ばれています。

フレーム録画 ‥‥‥‥‥ モニタ画面は、１秒間に３０枚の映像で成り立っています。
この１枚の映像をフレームと呼びます。
このフレーム単位で切り換えた複数のカメラ映像を多重録画する方式です。
本機のＶＴＲ出力からフレーム単位で切り換えた複数のカメラ映像が出力します。

フレーム再生 ‥‥‥‥‥ フレーム録画されたカメラ映像をフレーム単位で読みとりカメラ１台分の映像を連続してモニタ画面表示する再生方式です。

スルー再生 ‥‥‥‥‥‥ ＶＴＲからの映像を本機のフレーム再生機能を使わずにそのままモニタ出力する再生方式です。
本機を使わずに一般録画したテープを再生してモニタに表示するときに使います。

１画面表示 ‥‥‥‥‥‥ カメラ映像をそのまま、モニタに１台分表示します。

４画面表示 ‥‥‥‥‥‥ カメラ映像を１／４に縮小して、モニタに４台分同時に表示します。
本機は、カメラ８台用のため、４画面表示が次のように２通りあります。
Ａ４画面：カメラ１～４を表示します。
Ｂ４画面：カメラ５～８を表示します。

６画面表示 ‥‥‥‥‥‥ カメラ映像を１／９に縮小して、モニタに６台分同時に中央に表示します。

８画面表示 ‥‥‥‥‥‥ カメラ映像を１／９に縮小して、モニタに８台分同時に表示します。

多画面表示 ‥‥‥‥‥‥ ４画面、６画面、８画面表示を表します。

自動切換表示 ‥‥‥‥‥ 複数のカメラ映像をモニタに自動的に一定時間で順次１画面または多画面を切換えて表示します。

メニュー画面 ‥‥‥‥‥ 本機の初期プログラムのための設定画面です。

出画オフ ‥‥‥‥‥‥‥ 本機にカメラが接続されていても、モニタに出画しない機能です。
メニュー画面でプログラム設定します。

ページロック ‥‥‥‥‥ 例えば、カメラが７台の場合、Ｂ４画面のカメラ８の位置は、黒画面になりますが、未設続のカメラ８を出画オフ設定しておくとその位置にカメラ４（Ｂ４画面の同位置のカメラ）を表示できる機能です。
メニュー画面でプログラム設定します。

操作ロック ‥‥‥‥‥‥ 画面選択を固定することができます。モニタ１，２別々に固定できます。
画面選択スイッチを連続１０回押す操作によりその選択に固定できます。
その後、他の画面選択操作ができなくなります。
この機能を操作ロックといいます。
操作ロックの解除は、その選択スイッチを連続１０回押す操作によりできます。

増設マルチ出力ユニット ‥‥ モニタ２出力選択機能、モニタ１にカメラ映像の６／８画面表示機能を追加するため、本機に実装する別売のオプションユニットです。
形名は、TXU-F750 です。

使用上のご注意

■ 接続できる多重形カメラは、当社製の下記『NVP』多重形カメラのみです。
『VP』多重形カメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因になりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

NVP 多重形カメラ：TXD－V7401，TXD－V7801，TXD－V7701 等

■ 接続するカメラは、すべてカラーカメラまたはすべて白黒カメラとしてください。
カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。

■ カメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は、右表のとおりです。
配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C－2V	200m
5C－2V	500m

■ 接続カメラの配線距離切換スイッチが配線距離に応じて正しく設定されていない場合、映像に乱れが生じますのでご注意ください。

■ 本機以外の機器（フレームスイッチャー等）で多重録画されたビデオテープを再生することはできません。
ただし、下記コントローラで多重録画されたビデオテープは、一部映像の乱れを発生する場合もありますが再生可能です。
TSAM－F740，TSAM－F75，TSAM－F74

■ 接続できるタイムラプスＶＴＲは、東芝製の下記機種のみです。東芝製のその他の機種を接続する場合は、ご相談ください。

適合タイムラプスＶＴＲ　KV－7168，KV－8960

■ タイムラプスＶＴＲの次のモードでの録画再生は、映像に乱れを生じますのでおやめください。
また、Ａ１８時間モードでは、まれに再生映像が乱れる場合がありますが故障ではありません。

録画再生不適合モード　Ａ１２時間モード，Ａ２４時間モード

■ ＶＴＲの再生時、映像に乱れが生じた場合は、ＶＴＲのトラッキング調整をしてください。
トラッキング調整は、再生時の調整および静止画状態での調整を行ってください。
別紙『タイムラプスVTRで録画、再生する場合のご注意』をご参照ください。

■ ＶＴＲのビデオテープが劣化しますと再生映像が乱れますので、早めにテープ交換をしてください。
テープの交換時期は、録画時間モードで異なりますので、ＶＴＲの取扱説明書をご覧ください。

特長

● テレビカメラとの接続は、同軸ケーブル１本でＯＫです。しかも配線距離は、5C-2Vで最大５００mまでできます。

● ４台のテレビカメラの映像を１台のモニタに４画面表示することができます。

● 増設マルチ出力ユニットを実装することにより、１台のモニタに８画面または６画面表示することができ、もう１台のモニタにも４画面表示することができます。

● フレームスイチャー機能により、８台のカメラの映像をＶＴＲに多重録画することができます。また、ＶＴＲの再生映像を１画面、４画面または、８画面か６画面表示して見ることができます。

● カメラのタイトル、日付、時刻を画面に表示することができます。

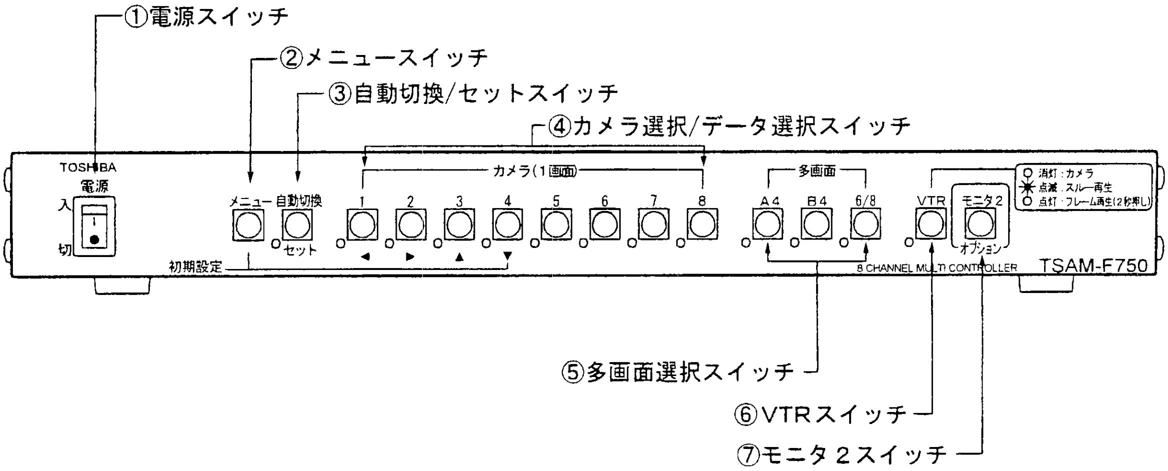
● カメラ１入力にマイク付きカメラを接続して、音声モニタすることができます。

● 画面セレクタによるリモートコントロールまたはセンサーと連動して、アラーム動作することができます。

● 各カメラの映像スルー出力および映像連動制御出力によりシステム拡張ができます。

各部のなまえとはたらき

〔正 面 図〕



①電源スイッチ

本コントローラの供給電源を入、切します。
カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

②メニュースイッチ

メニューモードにするときに２秒以上押します。（カメラ監視モード時のみ操作可能です。）
また、メニューモード時は、直前の画面に戻すとき等に押します。

③自動切換／セットスイッチ

モニタに自動切換して各映像画面を表示するときに押します。
選択されると左下のLEDが点灯表示します。
メニューモード時は、［セット］スイッチとなります。

④カメラ選択／データ選択スイッチ

モニタにカメラの１画面表示をするときに押します。
選択されると左下のLEDが点灯表示します。
メニューモード時は、カメラ1，2，3，4のスイッチが、［◀］，［▶］，［▲］，［▼］スイッチとなります。

⑤多画面選択スイッチ

モニタに４画面表示、６または８画面表示するときに押します。
選択されると左下のLEDが点灯表示します。

＊６または８画面表示は、ＶＴＲ再生時および増設マルチ出力ユニット実装時モニタ１出力のみカメラ映像表示できます。

⑥ＶＴＲスイッチ

モニタ１出力にＶＴＲからの再生映像を出力するときに押します。
（カメラ監視モード時は、左下のLEDが消灯しています。）
スルー再生するときは、押し時間２秒以内とします。（左下のLEDが点滅表示します。）
フレーム再生するときは、押し時間２秒以上とします。（左下のLEDが点灯表示します。）

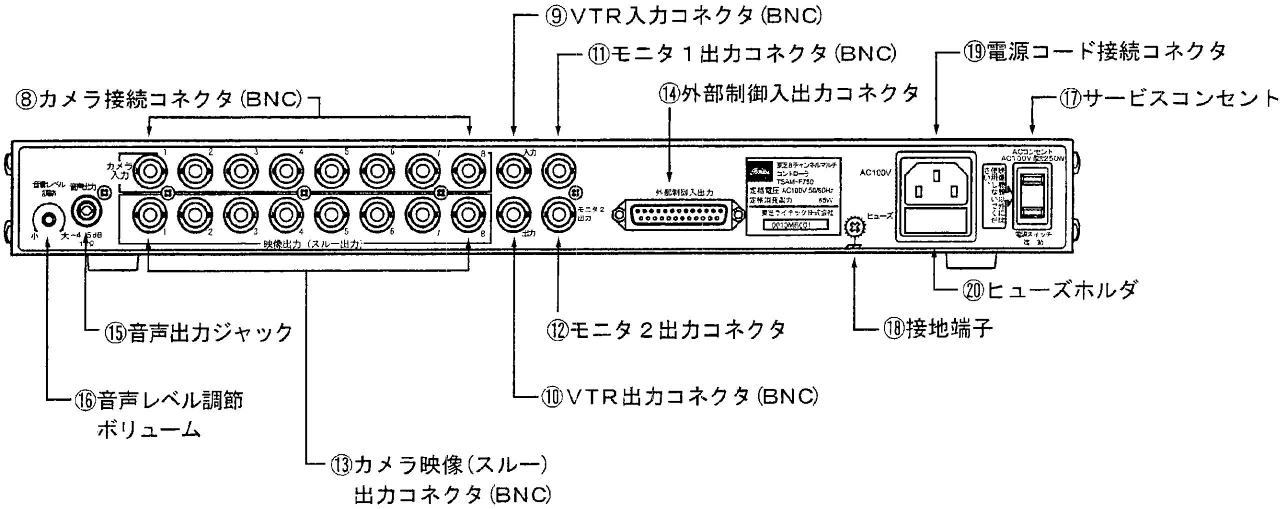
【オプション】

次のスイッチは、別売の増設マルチ出力ユニットを実装時操作可能となります。

⑦モニタ２スイッチ

モニタ２出力の映像を選択するとき押します。
押している間、モニタ２出力で選択されている選択スイッチの左下のLEDが点灯表示します。
モニタ２スイッチを押しながら、自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは多画面選択スイッチを押すと選択できます。
＊モニタ２は、６または８画面表示を選択することはできません。

〔背面図〕



⑧カメラ接続コネクタ（BNC）
ＮＶＰ多重形カメラを接続するコネクタです。

⑨ＶＴＲ入力コネクタ（BNC）
ＶＴＲの映像出力端子に接続します。

⑩ＶＴＲ出力コネクタ（BNC）
ＶＴＲの映像入力端子に接続します。

⑪モニタ１出力コネクタ（BNC）
モニタテレビに接続します。
カメラ映像、ＶＴＲ再生映像およびメニュー画面を表示します。

⑫モニタ２出力コネクタ（BNC）
２台目のモニタテレビを接続します。
モニタ１出力と同じカメラ映像を１画面または４画面表示します。
（６／８画面表示は、ありません。）
＊増設マルチ出力ユニット実装時、モニタ１と別のカメラ映像を１画面または４画面表示します。

⑬カメラ映像（スルー）出力コネクタ（BNC）
各カメラの映像をそのまま出力します。
タイトルおよび日時の表示は、入りません。

⑭外部制御入出力コネクタ（D-sub２５ピン）
センサーまたはリモート入力端子および映像連動制御信号出力端子です。
センサーまたは別売の画面セレクタ（TRS−75）およびリモコンチェンジャー（TRC−1000）等と接続します。

⑮音声出力ジャック（ピンジャック）
カメラ１からの音声を出力するジャックです。
モニタ（音声入力付）またはＶＴＲの音声入力端子に接続します。

⑯音声レベル調節ボリューム
音声出力の出力レベルを調節するボリュームです。
右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

⑰サービスコンセント
電源スイッチと連動してAC１００V最大２５０Wまでの電源を供給できます。
映像機器以外には使用しないでください。

⑱接地端子
Ｄ種（第３種）接地をしてください。

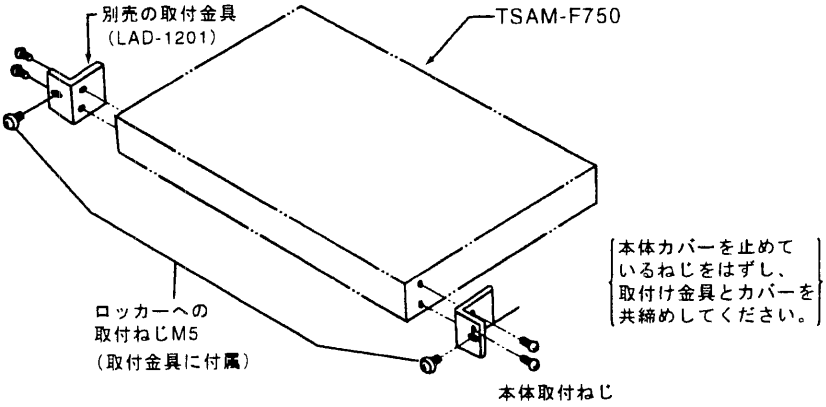
⑲電源コード接続コネクタ
付属の電源コードを接続してください。その後、電源コードのプラグをAC１００V５０／６０Ｈｚのコンセントに接続してください。

⑳ヒューズホルダ
８Ａのヒューズを内蔵したヒューズホルダです。
予備ヒューズも１個内臓しています。
ヒューズを交換するときは、マイナスドライバーでヒューズホルダを取り出します。
ヒューズの交換のしかたは、53ページをご参照ください。

設置のしかた

- 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。
- EIAサイズのラックに組み込む場合は別売の取付金具LAD-1201を使って次の順序で取付けてください。

①底板のゴム足4個をはずします。
・小形のマイナスドライバーでゴム足の中心部の止めビスを起こすとはずれます。
②両側面の前面側のねじ4個をはずします。
③そのねじを使って右図のように、別売の取付金具(LAD-1201)を両側面に取り付けます。
④取付金具に付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



ご注意

増設マルチ出力ユニットの実装のしかたは、増設マルチ出力ユニットＴＸＵ－Ｆ７５０の取扱説明書をご参照ください。

接続のしかた

接続上のご注意

■接続できる多重形カメラは、当社製の下記『ＮＶＰ』多重形カメラのみです。
『ＶＰ』多重方式カメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

NVP多重形カメラ：ＴＸＤ－Ｖ7401，ＴＸＤ－Ｖ7801，ＴＸＤ－Ｖ7701等

■カメラ入力にビデオ（NTSC）信号を入力する場合、その接続カメラ、映像機器等の出力回路構成（直列にコンデンサが入っていない場合等）により、接続できない場合があります。
弊社不適合機器：TSAM－F75（映像スルー出力）

■接続するカメラは、すべてカラーカメラまたはすべて白黒カメラとしてください。
カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。

■接続できるタイムラプスVTRは、東芝製の下記機種のみです。東芝製のその他の機種を接続する場合は、ご相談ください。

接続適合タイムラプスVTR　ＫＶ－７１６８，ＫＶ－８９６０

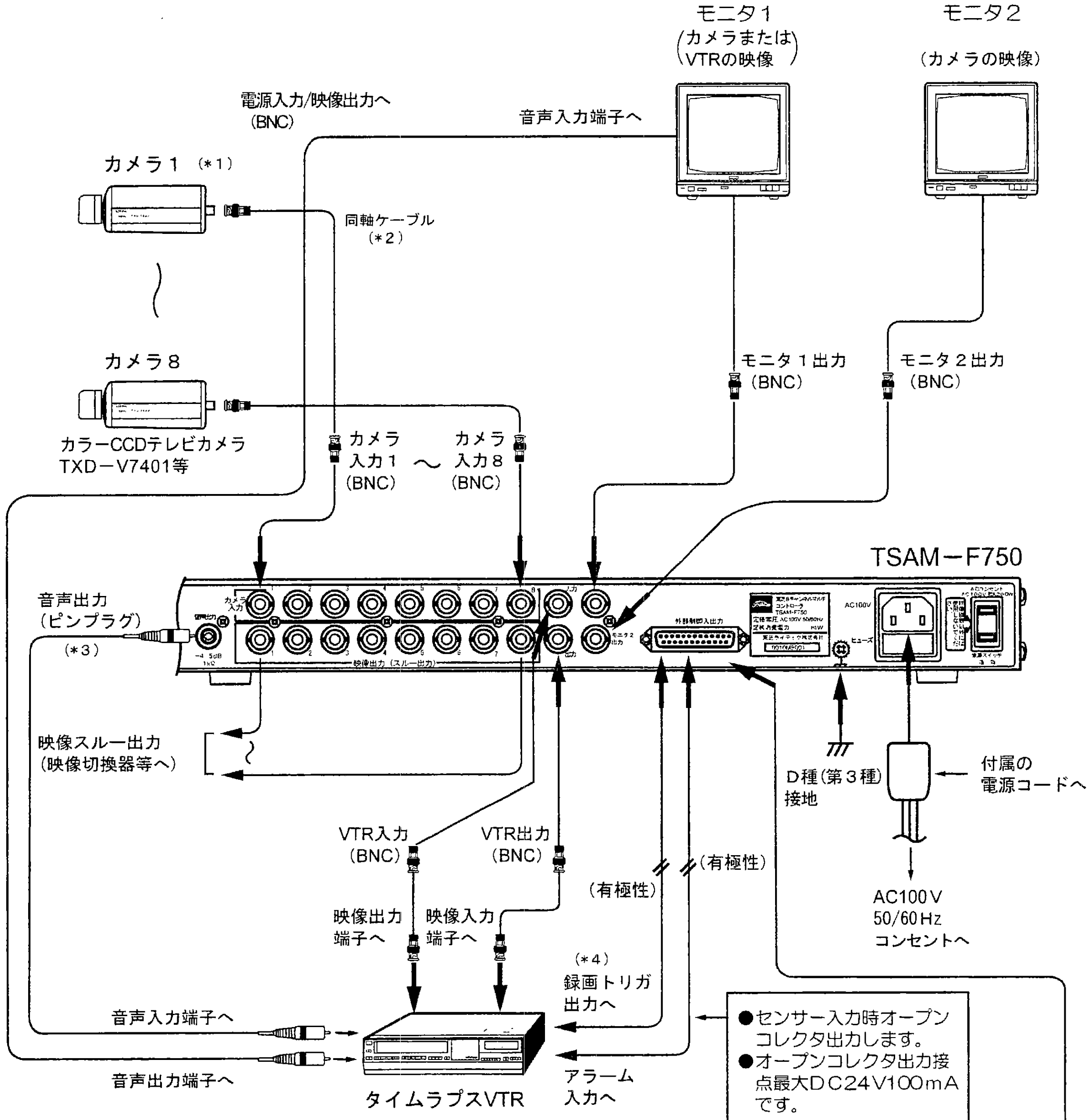
■タイムラプスVTRの次のモードでの録画再生は、映像に乱れを生じますのでおやめください。
また、Ａ１８時間モードでは、まれに再生映像が乱れる場合がありますが故障ではありません。

録画再生不適合モード　Ａ１２時間モード，Ａ24時間モード

■VTRの再生時、映像に乱れが生じた場合は、VTRのトラッキング調整をしてください。
トラッキング調整は、再生時の調整および静止画状態での調整を行ってください。
別紙『タイムラプスVTRで録画、再生する場合のご注意』をご参照ください。

テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲとの接続

- 下図を参考に接続してください。
- 詳細は、テレビカメラ、モニタテレビおよびＶＴＲ等接続機器の取扱説明書を参照してください。



（＊1）● マイク付カメラは、カメラ入力１に接続してください。（カメラ入力２～８は、カメラからの音声を受け付けません。）
- カメラ入力に NVP 方式カメラを接続する場合は、プログラム設定『CAMERA　SELECT』の設定変更が必要です。（初期設定は、ビデオ（NTSC）信号カメラ設定です。）

（＊2）● 映像信号の接続ケーブルとしては同軸ケーブルを使用してください。
- テレビカメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は下表のとおりです。配線距離に応じて同軸ケーブルを選んでください。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

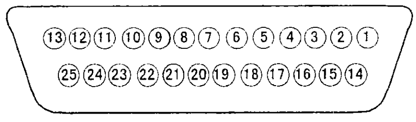
（＊3）● VTR に音声を録音する場合は、本機の音声出力を VTR の音声入力端子に接続してください。

（＊4）● VTR との録画トリガの接続は、プログラム設定で『VTR トリガ』を『OFF』設定した使い方の場合、不要となります。（39 ページ参照）

【タイムラプス VTR との接続方法】

TSAM－F750 外部制御入出力		タイムラプス VTR の接続端子
端子ピン番号	信　号	
22	信号アース	信号アース
23	録画トリガ入力	録画トリガ出力
24	アラーム出力	アラーム入力
25	信号アース	信号アース

（D-sub２５ピン（オス）コネクタ はんだ付側からみたピン配置）



ご注意

カメラ入力にビデオ（NTSC）信号を入力する場合、その接続カメラ、映像機器等の出力回路構成（直列にコンデンサが入っていない場合等）により、接続できない場合があります。弊社不適合機器：TSAM−F75（映像スルー出力）

画面セレクタとの接続

●画面セレクタＴＲＳ－７５は、外部制御入出力端子（D-ｓｕｂ２５ピン、メス）に接続してください。

ご注意
- ・リモートするモニタ出力は、本体では映像選択できなくなります。
- ・モニタ2をリモートする場合は、増設マルチユニットの実装が必要です。

【接続コネクタ】
D-ｓｕｂ２５ピン（オス）コネクタ
（止めねじ：M２．６）
（画面セレクタＴＲＳ－７５に付属されています。）

【配線ケーブル】
導体直径：０．４mm以上
最大配線距離：５００m

【接続方法】
画面セレクタとの接続方法（右表）に従って、接続してください。

【画面セレクタからの信号】
オープンコレクタ接点（連続）

【リモート信号の受付方法】
- ・メイク信号の立ち下がり時受け付けます。（立ち下がり時動作）
- ・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換わります。（後信号優先）

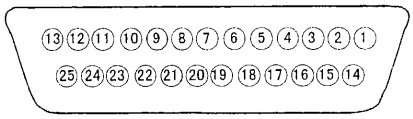
【プログラム設定】
制御入力選択の項目を次のどちらかに設定してください。
モニタ１をリモートする場合：リモート１
モニタ２をリモートする場合：リモート２
（出荷時の初期設定は、センサー設定です。）

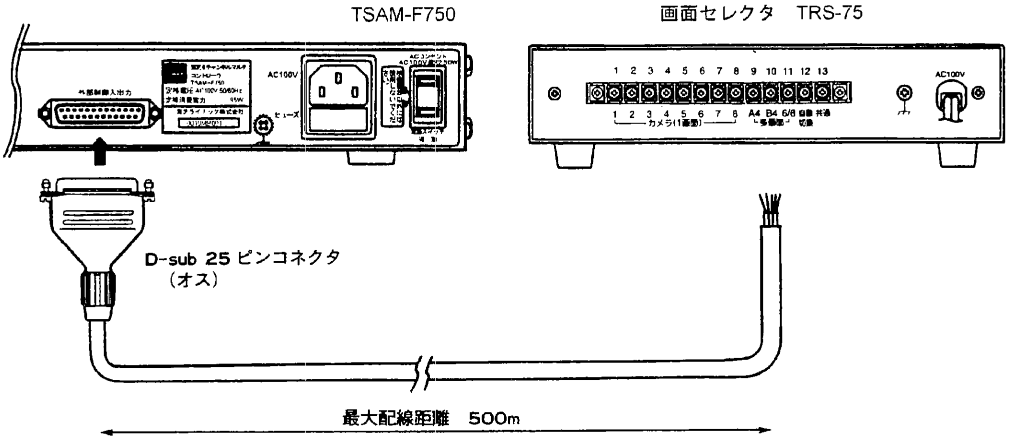
【画面セレクタとの接続方法】

TSAM-F750 外部制御入出力 端子ピン番号	TRS-75 端子台 番号	信号
1	1	カメラ１
2	2	カメラ２
3	3	カメラ３
4	4	カメラ４
5	5	カメラ５
6	6	カメラ６
7	7	カメラ７
8	8	カメラ８
9	9	Ａ４画面
10	10	Ｂ４画面
11	11	６／８画面
12	12	自動切換
13	13	信号アース

ご注意
- ・６／８画面選択は、モニタ２をリモートする場合は操作できません。

D-ｓｕｂ２５ピン（オス）コネクタ
はんだ付側からみたピン配置





センサーとの接続

● センサーは、外部制御入出力端子（D-sub25ピン、メス）に接続してください。

【接続コネクタ】
D-sub25ピン（オス）コネクタ（止めねじ：M2．6）
（付属していませんので、電器店等でお求めください。）

【接続方法】
外部制御入出力端子（右表）に従って、接続してください。
（例）カメラ1センサーの場合
ピン番号①と⑬にセンサーを接続してください。

【センサーの信号】
無電圧メイク接点としてください。

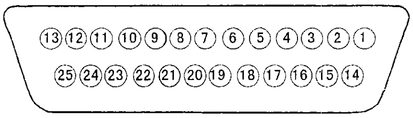
【センサー信号の受付方法】
・メイク信号の立ち下がり時受け付けます。（立ち下がり時動作）
・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換わります。（後信号優先）
・その場合、アラーム動作時間は延長されます。（リトリガー動作）

【プログラム設定】
制御入力選択の項目をセンサーに設定してください。
（出荷時の初期設定は、センサー設定です。）

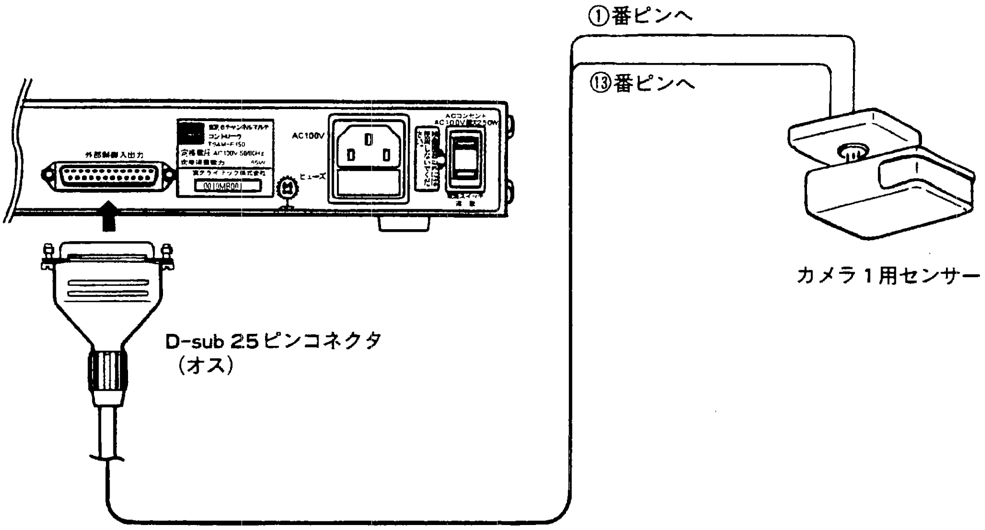
【外部制御入出力端子】

ピン番号	信号
1	カメラ1
2	カメラ2
3	カメラ3
4	カメラ4
5	カメラ5
6	カメラ6
7	カメラ7
8	カメラ8
13	信号アース

（D-sub25ピン（オス）コネクタ
はんだ付側からみたピン配置）



〔カメラ1センサーの接続例〕



リモコンチェンジャーとの接続

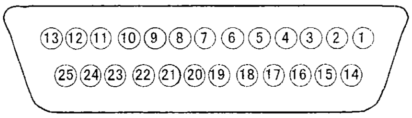
● リモコンチェンジャーTRC－１０００の外部選択入力端子ＴＢ１と、本機の外部制御入出力端子（D-ｓｕｂ２５ピン、メス）を接続してください。
● 接続の詳細は、リモコンチェンジャーＴＲＣ－１０００の取扱説明書を参照ください。

【接続コネクタ】
　D-ｓｕｂ２５ピン（オス）コネクタ
　（止めねじ：M2．6）
　（付属していませんので、電器店等でお求めください。）
【配線ケーブル】
　導体直径：０．９mm以上
　最大配線距離：５００m
【接続方法】
　リモコンチェンジャーとの接続方法（右表）に従って接続してください。
【リモコンチェンジャーへの信号内容】
　映像連動制御出力
　（モニタ１のカメラ１画面映像に連動して出力）
ご注意
　自動切換時のカメラ１画面時には、出力しません。
【出力接点】
　オープンコレクタ（DC２４V　１００mA以下）
【プログラム設定】
　設定の必要ありません。

【リモコンチェンジャーとの接続方法】

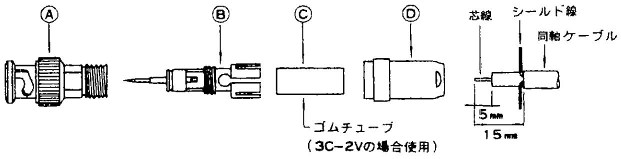
TSAM-F750 外部制御入出力 端子ピン番号	TRC-１０００ 端子台ＴＢ１の 端子番号	映像連動 制御出力 信号
１４	１台目の１	カメラ１
１５	１台目の２	カメラ２
１６	１台目の３	カメラ３
１７	１台目の４	カメラ４
１８	２台目の１	カメラ５
１９	２台目の２	カメラ６
２０	２台目の３	カメラ７
２１	２台目の４	カメラ８
２２	１台目の５と ２台目の５	信号アース

（D-ｓｕｂ２５ピン（オス）コネクタ はんだ付側からみたピン配置）

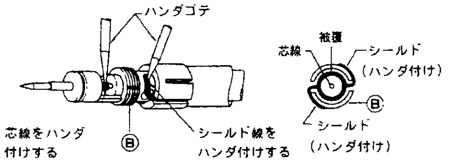


ＢＮＣコネクタ（付属品）と同軸ケーブルの接続のしかた

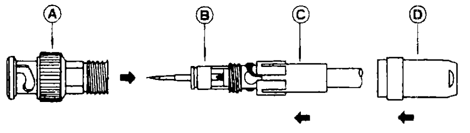
●付属のBNCコネクタを図Ⅰのように Ⓐ～Ⓓ に分解し、Ⓓ、Ⓒ（3C-2Vの場合使用）を同軸ケーブルに通します。
●同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。
●シールド線は２等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。（図Ⅰ）
●Ⓑを同軸ケーブルに通し図Ⅱのようにシールド線をⒷにまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
●図Ⅲのように Ⓑ と同軸ケーブルの間に Ⓒ を通しスパナで Ⓐ を Ⓑ にねじ込み次に Ⓐ Ⓓ をねじ込んで固定して完了です。（図Ⅳ）



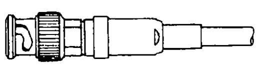
図Ⅰ



図Ⅱ



図Ⅲ



図Ⅳ

使いかた

● 正しく接続されているかもう一度確認の後、本機および各接続機器の電源を『入』にしてください。
電源を『入』にしますと、システムチェック画面(右図)が最大28秒表示され、その後自動的にカメラ映像が出画されます。

```
SYSTEM CHECK

カメラノ クミアワセニヨリ

サイダ゛イ 28ビ゛ョウ カカリマス

シバ゛ラク オマチクダ゛サイ
```

ご注意
テレビカメラは、本機の電源が『入』の状態で接続すると出画しません。いったん本機の電源スイッチを『切』にして、約5秒後に電源スイッチを『入』りにしてください。

■初期設定について

時刻日付の設定

● 初めて電源を『入』にしますと、システムチェック画面の後にメニューモードのTIME/DATE画面の日付、時刻設定項目のみの画面（右図）が表示される場合があります。
そのときは、時刻と日付を設定してください。
設定のしかたは、プログラムのしかた（43〜46ページ）を参照してください。

```
TIME／DATE

▷TIME ADJUST      00：00 ←
 DATE ADJUST   00／01／01 ←
```

ご注意
約7日間以上の停電（または電源が『切』）の状態の後、電源を投入しますと、システムチェック画面の後に右図の画面が表示される場合がありますので、上記のとおり時刻と日付を再設定してください。

プログラムの設定

● プログラムのしかた（26〜52ページ）に従ってプログラム設定してください。
● 特に、次の項目については、プログラム設定変更が必要ですのでご注意ください。
設定変更を正しく行わないと正常に動作しません。

設定定変更が必要な場合

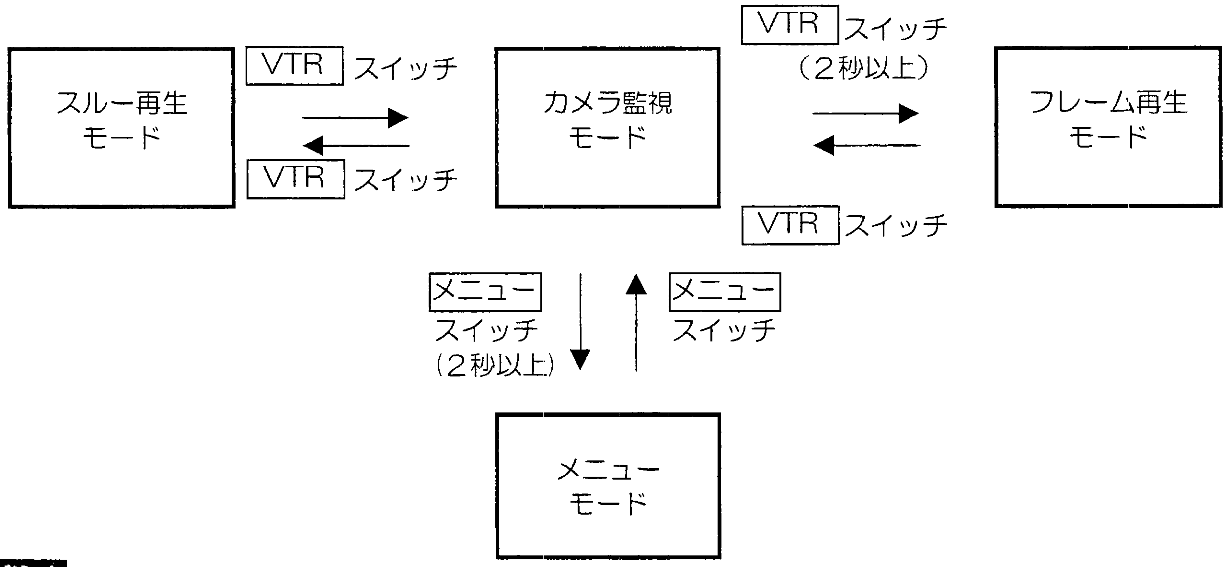
①接続するカメラが『NVP』多重方式カメラのとき（電源多重形でない映像(NTSC信号)出力カメラのときは、変更不要です。）	⇨	カメラ選択（CAMERA SELECT）の変更
②本機とカメラ間のケーブル長が250m以上のとき	⇨	ケーブル補償（CABLE COMPENSATOR）の変更
③接続カメラが7台以下のとき（8台のときは、不要です。）	⇨	録画チャンネル（RECORD CHANNEL）の変更
④接続したVTRで2時間または6時間モード以外で録画するときまたは、トリガ信号接続して、録画するとき	⇨	VTRトリガ（VTR TRIGGER）の変更
⑤画面セレクタ等を接続して、リモート制御するとき	⇨	その他（OTHER）の制御入力選択（INPUT CONNECT）の変更

■出画モードについて

● 本機では、出画の内容について、次の4つのモードがあり、下表の動作となります。

モード	カメラ監視モード	スルー再生モード	フレーム再生モード	メニューモード
用　途	その時点のカメラ映像をモニタ1でみるとき	一般録画したVTR再生映像をモニタ1でみるとき	フレーム録画したVTR再生映像をモニタ1でみるとき	プログラムの設定をするとき
状態表示	VTRスイッチ左下LED消灯	VTRスイッチ左下LED点滅	VTRスイッチ左下LED点灯	VTRスイッチ左下LED消灯
モニタ1出力	点灯しているLEDの画面選択スイッチの映像	VTRからの再生映像	VTRからの再生映像点灯している画面選択スイッチの映像	メニュー画面の映像
モニタ2出力	点灯しているLEDの画面選択スイッチの映像(モニタ1出力と同じ映像) *増設マルチ出力ユニット実装時モニタ2スイッチを押した時、点灯している画面選択スイッチの映像	⇦	⇦	⇦ *『NOW　SETTING』と画面中央下に表示 *タイトル、日付、時刻は、消えます。 *画面の選択変更できません。
VTR出力	各カメラのフレーム切換された映像を出力	⇦	出力なし	各カメラのフレーム切換された映像を出力 *『NOW　SETTING』と画面中央下に表示 *タイトル、日付、時刻は、消えます。
アラーム動作	動作可能	動作せず	←	←
音声出力	カメラ1の音声出力	←	←	←

● 出画モードの切換方法は、下図のとおりのスイッチ操作となります。



ご注意

スルー再生モード、フレーム再生モードからメニューモードへは、移れません。

■操作ロックについて

●カメラ監視モードにおいて、出画画面を常時固定して見る場合は、操作ロックをすることにより、画面選択を固定し、他の画面選択操作を受け付けない状態にすることができます。

●モニタ1、モニタ2別々に操作ロックできます。自動切換も操作ロックできます。

●電源をOFFしても、操作ロックは保持され、電源ONした場合、プログラム設定したスタート出画画面より優先されます。

●操作ロックしますとその後のスイッチ操作を受付けず、スイッチ操作したときモニタ画面右上に“LOCK”の文字を2秒間点灯します。

【操作を受け付けないスイッチ】

自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチ、多画面選択スイッチ、メニュースイッチ（モニタ1を操作ロック時）、VTRスイッチ（モニタ1を操作ロック時）

●操作ロックの解除は、操作ロックのしかたと同様の操作により、解除できます。

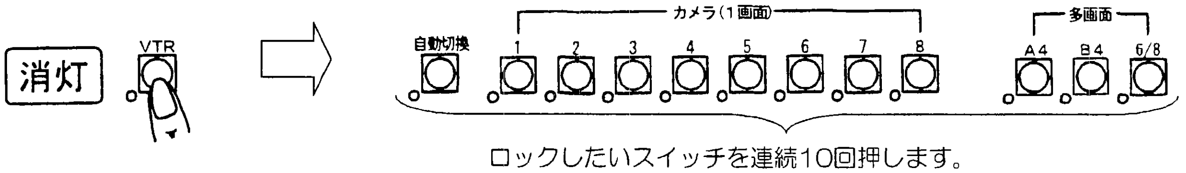
【操作ロックのしかた】

●モニタ1の場合

1 VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押し、消灯させます。

2 ロックしたいスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。

● モニタ画面の右上に“LOCK”の文字が点灯し、操作ロックします。

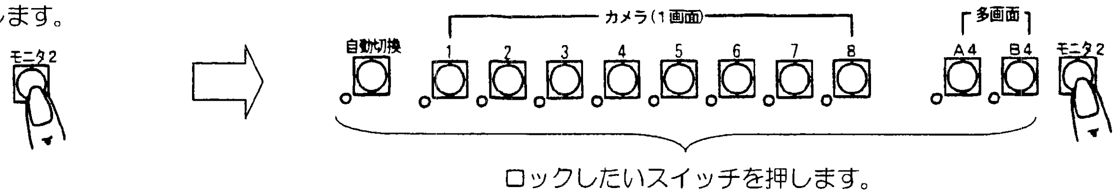


●モニタ2の場合

1 モニタ2スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されているスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ2スイッチを押しながら、ロックしたいスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。

● モニタ画面の右上に“LOCK”の文字が点灯し、操作ロックします。



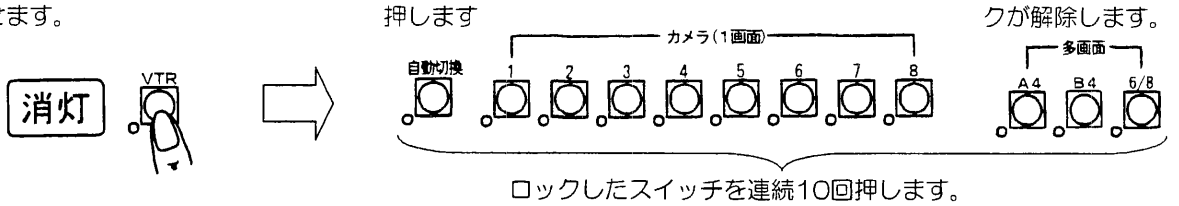
【操作ロックの解除のしかた】

●モニタ1の場合

1 VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押し、消灯させます。

2 ロックしたスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します

● モニタ画面の右上に“UN LOCK”の文字が点灯し、操作ロックが解除します。

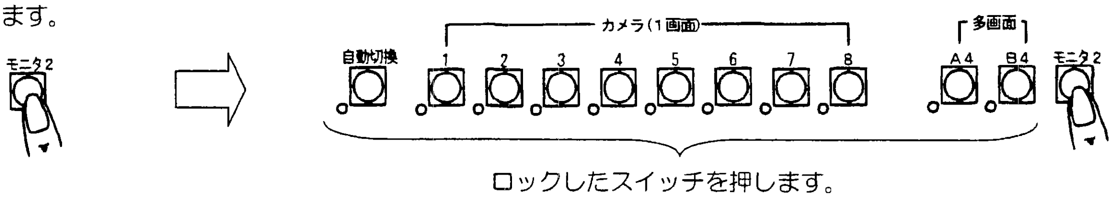


●モニタ2の場合

1 モニタ2スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されているスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ2スイッチを押しながら、ロックしたスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。

● モニタ画面の右上に“UN LOCK”の文字が点灯し、操作ロックが解除します。



■モニタ表示メッセージについて

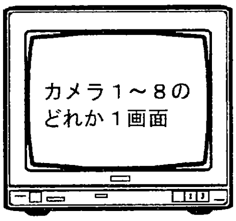
番号	メッセージ	表示される出力（画面位置）			表示の意味および条件
		モニタ1	モニタ2	VTR出力	
1	INITIALIZE　NO	連続点灯 （左上）	なし	なし	【プログラム内容の初期化】画面の表示 メニュースイッチを押しながら、電源スイッチを入れたとき。
2	LOCK	2秒間 点灯 （右上）	2秒間 点灯 （右上）	なし	①【操作ロック】完了の表示 各画面選択スイッチを2秒間隔以内で10回連続押したとき。 ②【操作ロック】状態の表示 操作ロック状態で、次のスイッチを押したとき。 1）各画面選択スイッチ 2）メニュースイッチ（モニタ1のみ） 3）VTR スイッチ（モニタ1のみ） ＊モニタ1、モニタ2は、別々に設定表示
3	UN LOCK	2秒間 点灯 （右上）	2秒間 点灯 （右上）	なし	【操作ロック】解除の完了の表示 操作ロックしたスイッチを2秒間隔以内で10回連続押したとき。 ＊モニタ1、モニタ2は、別々に設定表示
4	ALARM	アラーム 動作時間 点滅 （左下）	アラーム 動作時間 点滅 （左下）	アラーム 動作時間 点灯 （左下）	【アラーム】動作中の表示 アラーム動作中のとき。 ＊アラーム動作設定は、メニュー設定で、各出力毎に設定できます。
5	NO UNIT	2秒間 点灯 （右上）	なし	なし	【操作ミス】の表示 増設マルチ出力ユニットが未実装時で、モニタ2スイッチまたは 6/8 スイッチを押したとき。 （増設マルチ出力ユニット実装時は、操作可能となり、メッセージは表示されません。）
6	ERROR1	なし	2秒間 点灯 （右上）	なし	【操作ミス】の表示 モニタ2スイッチを押しながら、6/8 スイッチを押したとき。 （モニタ2には、6/8 画面表示はありません。）
7	ERROR2	2秒間 点灯 （右上）	2秒間 点灯 （右上）	なし	【操作ミス】の表示 出画 OFF 設定のカメラの選択スイッチを押したとき。 ＊モニタ1、モニタ2は、別々に設定、表示されます。 （出画オフのカメラは、選択できません。）
8	REMOTE1	2秒間 点灯 （右上）	なし	なし	【操作ミス】の表示 外部制御入力がモニタ1リモート設定の場合画面選択スイッチを押したとき。 （リモート設定のモニタを本体から画面選択できません。）
9	REMOTE2	なし	2秒間 点灯 （右上）	なし	【操作ミス】の表示 外部制御入力がモニタ2リモート設定の場合モニタ2スイッチを押しながら、画面選択スイッチを押したとき。 （リモート設定のモニタを本体から画面選択できません。）
10	NOW　SETTING	なし	連続点灯 （中央下）	連続点灯 （中央下）	【プログラム】設定中の表示 メニュースイッチを2秒以上押したとき。

操作のしかた

■モニタ1（モニタ1出力に接続したモニタテレビ）

カメラ監視モード ・・・・・・・カメラの映像を見るときのモードです。
（モニタ1をリモート設定（プログラムのしかた参照）した場合はカメラ選択の操作はできません。）

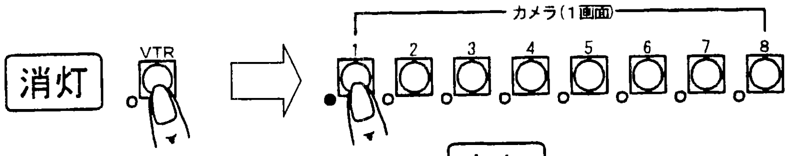
1台のカメラを1画面表示して見るとき



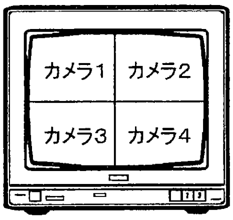
【操作手順】

1. VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。
2. 見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



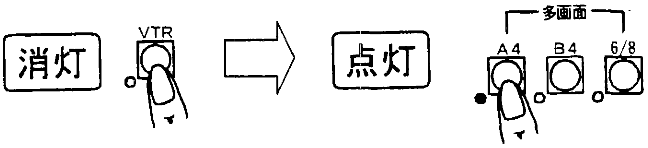
カメラ1～4の4台のカメラを4画面表示で見るとき



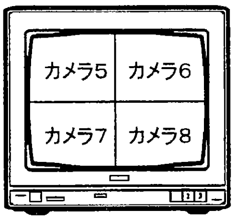
【操作手順】

1. VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。
2. 多画面選択スイッチのA4スイッチを押します。

● カメラ1～4の4画面映像が出画します。



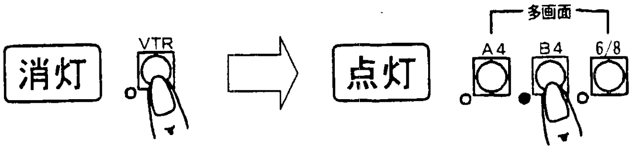
カメラ5～8の4台のカメラを4画面表示で見るとき



【操作手順】

1. VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。
2. 多画面選択スイッチのB4スイッチを押します。

● カメラ5～8の4画面映像が出画します。

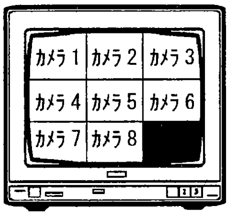


カメラ1～8の8台のカメラを8画面表示で見るとき／カメラ1～6の6台のカメラを6画面表示で見るとき

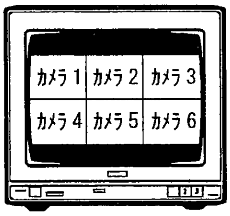
★増設マルチ出力ユニット実装時操作可能となります。

★6画面／8画面の選択は、プログラム設定のマルチ画面選択で設定します。

［8画面］



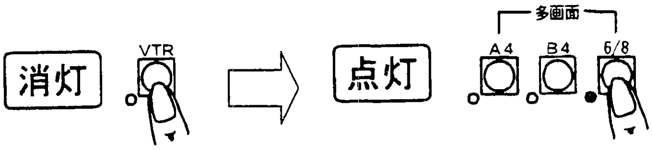
［6画面］



【操作手順】

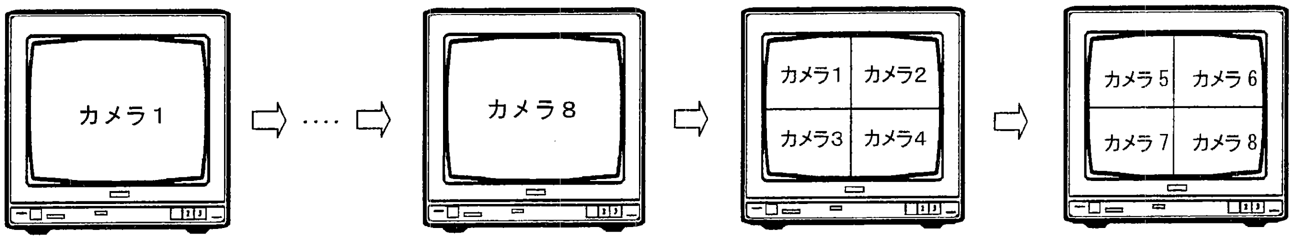
1. VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。
2. 多画面選択スイッチの6／8スイッチを押します。

● 6／8画面の映像が出画します。



自動切換して見るとき

（表示例）

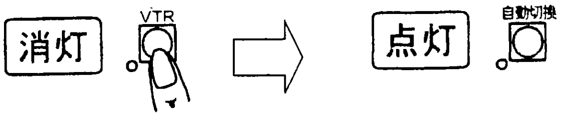


【操作手順】

1 ＶＴＲスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

2 自動切換スイッチを押します。

●プログラム設定したパターンで自動的に映像が切り換わります。



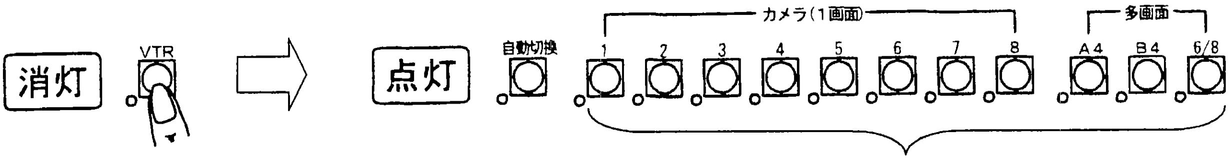
センサーを接続したときの使いかた

【操作手順】

1 ＶＴＲスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

2 自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチを押します。

●選択したカメラの映像が出画します。

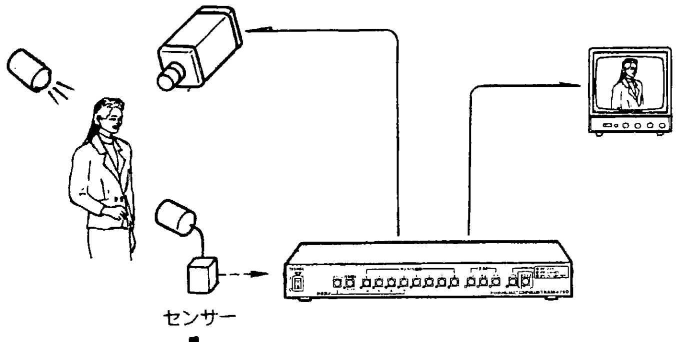


どれかのスイッチを押します。

3 センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。

●モニタ画面
- ・センサーの働いたカメラの映像に自動的に切り換わります。
- ・“ＡＬＡＲＭ” の文字が画面左下に点滅します。

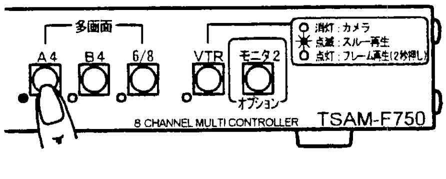
●ＶＴＲ録画
- ・そのカメラのみの連続録画になります。
- ・録画モードが標準（2時間）モードになります。
- ・“ＡＬＡＲＭ” の文字が画面左下に録画されます。



他のカメラを見たい場合

自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは多画面スイッチを押します。

アラーム動作時間 → もとの状態

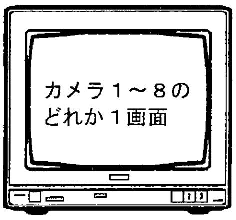


ご注意

- ●上記のセンサー動作させるためには、プログラム設定する必要があります。（プログラムのしかた参照）
- ●アラーム動作時間を『INFINITE』または『MANUAL』設定した場合は、アラーム動作中に、他のカメラ選択はできません。

VTRフレーム再生モード ……… 本機で多重録画したテープの再生映像を見るときのモードです。

1台のカメラを1画面表示して見るとき

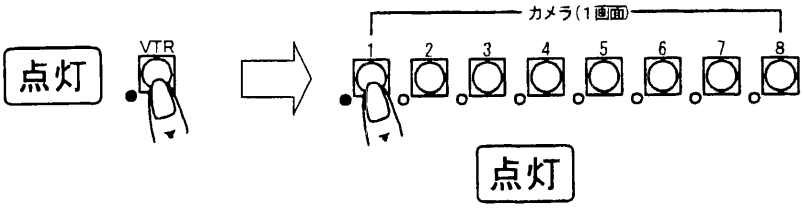


【操作手順】

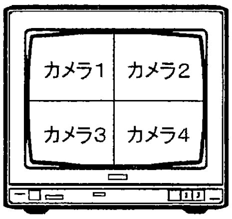
1 VTRスイッチ左下のLEDが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

2 見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

●VTRを再生しますと選択したカメラの映像が出画します。



カメラ1～4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

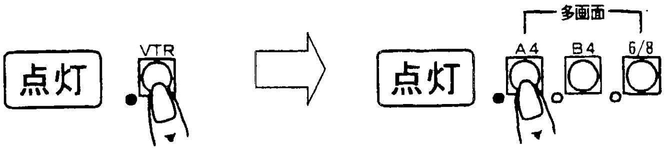


【操作手順】

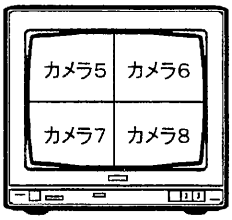
1 VTRスイッチ左下のLEDが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

2 多画面選択スイッチのA4スイッチを押します。

●VTRを再生しますとカメラ1～4の4画面映像が出画します。



カメラ5～8の4台のカメラを4画面表示で見るとき

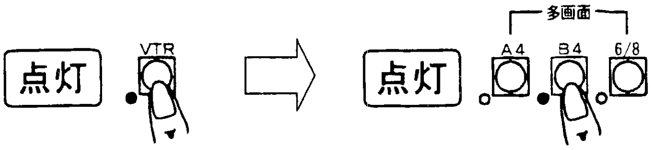


【操作手順】

1 VTRスイッチ左下のLEDが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

2 多画面選択スイッチのB4スイッチを押します。

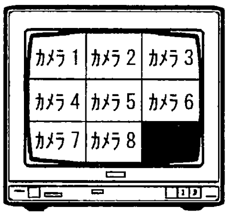
●VTRを再生しますとカメラ5～8の4画面映像が出画します。



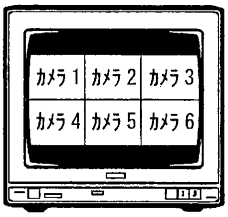
カメラ1～8の8台のカメラを8画面表示で見るとき／カメラ1～6の6台のカメラを6画面表示で見るとき

★6画面／8画面の選択は、プログラム設定のマルチ画面選択で設定します。

〔8画面〕



〔6画面〕

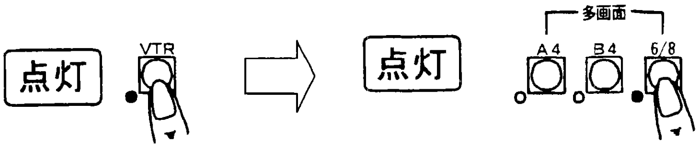


【操作手順】

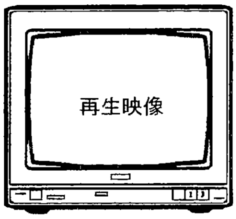
1 VTRスイッチ左下のLEDが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

2 多画面選択スイッチの6／8スイッチを押します。

●VTRを再生しますと6／8画面映像が出画します。

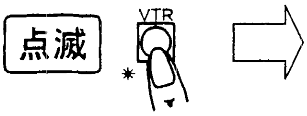


VTRスルー再生モード ··· 本機で多重録画した以外の一般録画テープの再生映像を見るときのモードです。



【操作手順】

1 VTRスイッチ左下のLEDが消灯、点灯しているときは、そのスイッチを押して点滅させます。



●VTRを再生しますと再生映像が出画します。

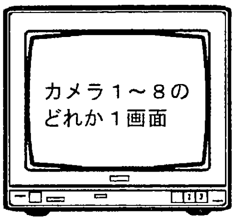
◎増設マルチ出力ユニット TXU－F750 実装時

■モニタ2（モニタ2出力に接続したモニタテレビ）

カメラ監視モード ……… カメラの映像を見るときのモードです。

（モニタ2をリモート設定（プログラムのしかた参照）した場合は画面セレクタからの操作となりカメラ選択の操作はできません。）

1台のカメラを1画面表示して見るとき

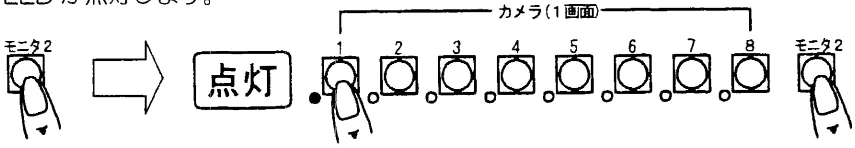


【操作手順】

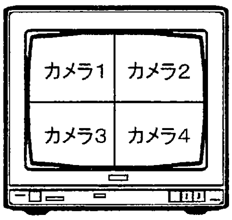
1 モニタ2スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されているスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ2スイッチを押しながら、見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



カメラ1～4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

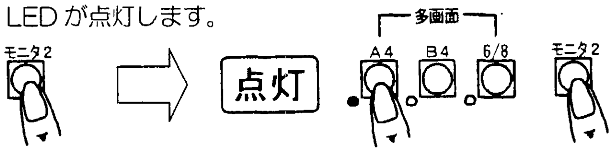


【操作手順】

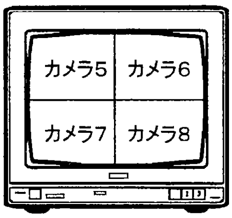
1 モニタ2スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されいるスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ2スイッチを押しながら、多画面選択スイッチのA4スイッチを押します。

● カメラ1～4の4画面映像が出画します。



カメラ5～8の4台のカメラを4画面表示で見るとき

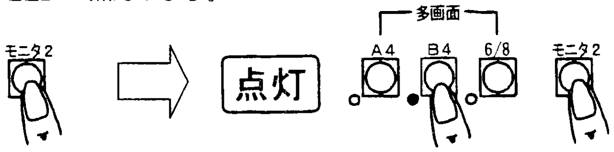


【操作手順】

1 モニタ2スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されているスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ2スイッチを押しながら、多画面選択スイッチのB4スイッチを押します。

● カメラ5～8の4画面映像が出画します。



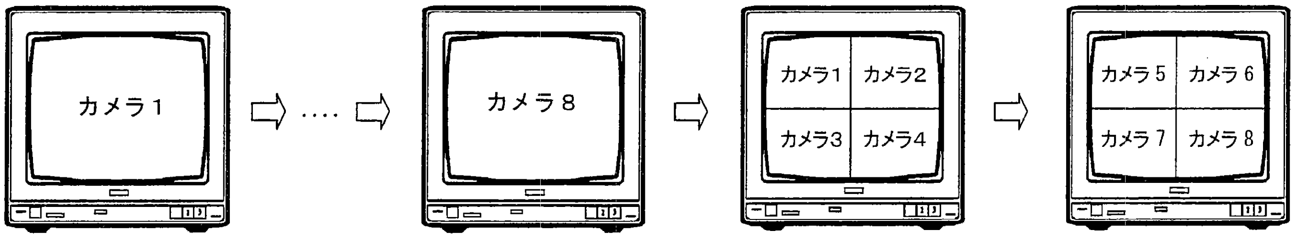
ご注意

- 6画面および8画面表示は、できません。
- ＶＴＲ再生映像、メニュー画面は、表示できません。

- 増設マルチ出力ユニットを実装しない場合
  - ・モニタ1出力と同じカメラ映像となります。

自動切換して見るとき

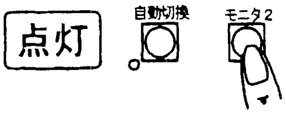
（表示例）



【操作手順】

1 モニタ２スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されているスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ２スイッチを押しながら、見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。



●プログラム設定したパターンで自動的に映像が切り換わります。

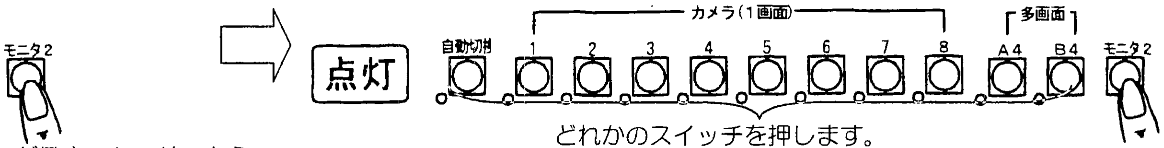
センサーを接続したときの使いかた

【操作手順】

1 モニタ２スイッチを押します。
・スイッチを押している間、そのとき選択されているスイッチ左下のLEDが点灯します。

2 モニタ２スイッチを押しながら、自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチを押します。

●選択したカメラの映像が出画します。



3 センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。

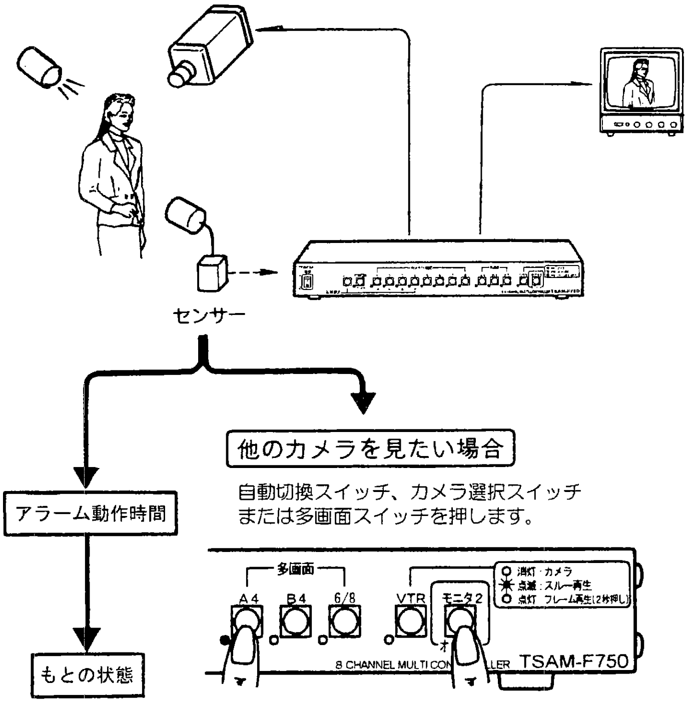
●モニタ画面
・センサーの働いたカメラの映像に自動的に切り換わります。
・“ＡＬＡＲＭ”の文字が画面左下に点滅します。

●ＶＴＲ録画
・そのカメラのみの連続録画になります。
・録画モードが標準（２時間）モードになります。
・“ＡＬＡＲＭ”の文字が画面左下に録画されます。

ご注意

●上記のセンサー動作させるためには、プログラム設定する必要があります。（プログラムのしかた参照）

●アラーム動作時間を『INFINITE』または『MANUAL』設定した場合は、アラーム動作中に、他のカメラ選択はできません。



プログラムのしかた

●本機には、モニタ画面をみながら、キー操作により、プログラム設定する項目があります。
●設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
●プログラム内容は、電源を『切』にしても保持されます。

■プログラムの初期化

●プログラム内容（日付け、時刻設定を除く）を全て出荷時の初期設定内容に戻したいときは、次のプログラムの初期化の操作をしてください。

プログラム内容の初期化のしかた

① メニュースイッチを押しながら、電源スイッチを『入』にします。
モニタ１に初期化画面（右図）が出画します。
"NO" の文字が点滅します。
（初期化を中止したい場合は、セットスイッチを押します。）

② ▲スイッチを押します。
"YES" が点滅します。

③ セットスイッチを押します。
"DEFAULT SET" という文字が点滅表示され、プログラム内容が初期化されます。
カメラ監視モード画面になります。

```
INITIALIZE NO
```

■プログラム設定項目

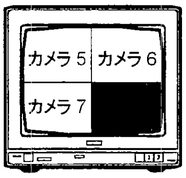
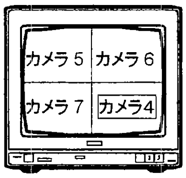
●プログラムの設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
接続機器、使用方法に合わせて、設定変更してください。
●増設マルチ出力ユニットを実装後動作可能となる機能は、そのユニット実装後、設定変更可能となります。

【プログラムの設定項目表】

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
1．カメラ選択 CAMERA SELECT （32 ページ）	●接続するカメラを各カメラ入力毎に設定します。 NVP： 『NVP』多重方式カメラ TXD−V7401 等 NTSC： ビデオ出力カメラ （非電源多重、NTSC 信号出力カメラ）	接続するカメラ 全て『NTSC』 ビデオ出力カメラ （非電源多重、NTSC 信号出力カメラ）	NVP 多重カメラの場合『NVP』に変更 ＊設定変更後、電源を『OFF』して、再び『ON』後変更内容の動作開始となります。
2．ケーブル補償 CABLE COMPENSATOR （33 ページ）	●本機とカメラ間のケーブルによる映像の劣化を補償する機能を設定します。 ●ケーブル長２５０m以上の場合カメラ毎に設定します。	ケーブル補償 全てのカメラ補償なし	ケーブル長２５０m以上の場合ケーブル補償ありに変更
3．モニタチャンネル MONITOR CHANNEL （34 ページ）	●モニタに出画するカメラを設定します。 ●モニタ1，モニタ2別々に設定します。	出画するカメラ モニタ１： 全てのカメラ モニタ２： 全てのカメラ	出画したくないカメラを出画オフ(OFF)に変更
4．スタート出画状態 START UP STATE （35 ページ）	●電源投入時にモニタに出画する画面を設定します。 ●モニタ1，モニタ2別々に設定します。	スタート時の映像 モニタ１：Ａ４画面 モニタ２：Ａ４画面	スタート時に出画させたい画面、自動切換のどれかに変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
5. 録画チャンネル RECORD CHANNEL （36 ページ）	●VTR 出力に出力するカメラ映像を設定します。 **ご注意** 未設続のカメラチャンネルは、必ず出力オフ(OFF)に設定してください。出力オン(ON)のままですと他のカメラの映像が乱れる場合があります。	VTR 出力： 全てのカメラ	未設続のカメラチャンネル、録画しないカメラチャンネルを出力オフ（OFF）に変更
6. 自動切換 AUTO SEQUENCE （37〜38 ページ）	●自動切換のパターンを設定します （1）モニタ1 切換時間：１秒〜６０秒 切換ステップ数：最大１１ 設定可能画面： カメラ１〜８の１画面 ４画面 ６画面／８画面（増設マルチ出力ユニット実装時） （2）モニタ2 切換時間：１秒〜６０秒 切換ステップ数：最大１０ 設定可能画面： カメラ１〜８の１画面 ４画面	（1）モニタ1 切換時間：２秒 切換ステップ： CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → CH5 → CH6 → CH7 → CH8 → A/Q → B/Q → SKIP （2）モニタ2： 切換時間：２秒 切換ステップ： CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → CH5 → CH6 → CH7 → CH8 → A/Q → B/Q	用途により設定内容の範囲で変更
7. VTR トリガ VTR TRIGGER （39 ページ）	●VTR へ出力する（VTR 出力）映像の切換モードを VTR に合わせて設定します。 ＯＦＦ： 映像の切換を内部で VTR の録画モードに合わせて設定します。 （録画トリガ信号の入力を必要としません。） ［タイムラプス VTR との録画トリガ信号の接続は不要です。］ ＬＯＷ： 録画トリガ信号の立ち下がりで映像を切り換えて出力します。 ［タイムラプス VTR との録画トリガ接続をして、長時間録画（2時間または6時間モード以外）で録画する場合の設定です。］ ＨＩＧＨ： 録画トリガ信号の立ち上がりで映像を切り換えて出力します。	OFF 録画モード： A2/A6 （2時間/6時間）	録画モードを変更したり、タイムラプス VTR と録画トリガ信号の接続をした場合に変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
8. タイトル TITLE （40～42 ページ）	●各カメラのタイトル表示を設定します。 （1）タイトル表示の ON/OFF ①モニタ1 1画面表示時 4画面表示時 6／8画面表示時 ②モニタ2 1画面表示時 4画面表示時 ③VTR 出力 （2）1画面時タイトル表示内容 文字数：最大6文字 文字の種類： カタカナ、アルファベット、数字、記号 ＊4画面時、6／8画面時は、カメラ番号1～8の数字固定です。	（1）タイトルの表示のON／OFF 全てON （2）1画面時タイトル表示内容 CH1 … 1 CH2 … 2 CH3 … 3 CH4 … 4 CH5 … 5 CH6 … 6 CH7 … 7 CH8 … 8	用途により設定内容の範囲で変更
9. 日時 TIIME／DATE （43～46 ページ）	●モニタ画面に表示する日付、時刻を設定します。 （1）表示の ON／OFF ①モニタ1 ②モニタ2 ③VTR出力 （2）表示内容 ①日付 西暦の下2桁と月日 ②時刻 時（24時間）分 ＊8画面時は、西暦の表示はありません。 （3）日付、時刻修正 00秒スタートで修正できます。 （4）表示位置 （1画面および4画面時） モニタ画面上の表示位置を移動できます。 （4隅のどれか選択） ＊6/8画面時は、位置固定です。	（1）表示の ON／OFF 全てON （4）左上の隅に表示	用途により設定内容の範囲で変更

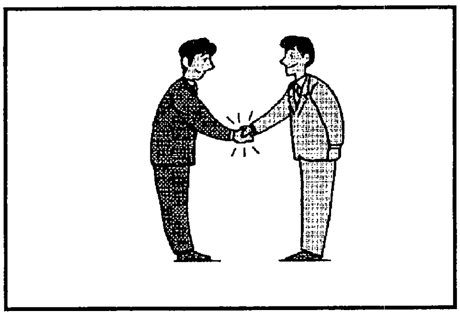
設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
10. その他 OTHER （1）アラーム ALARM （47～48 ページ）	●センサー入力によるアラーム動作を設定します。 （1）アラーム動作時間 次のうちから選択します。 ・秒設定（1～120秒） ・電源スイッチ“切”まで動作保持（INFINITE） ・センサー入力信号の入力の間動作（MANUAL） （2）アラーム動作の ON/OFF 次の出力毎に ON/OFF 設定します。 ・アラーム出力 ・モニタ1 ・モニタ2 ・VTR出力	アラーム動作時間 8秒 アラーム動作の ON/OFF 全ての出力 ON	設定内容の範囲で変更
10. その他 OTHER （2）マルチ画面選択 MULTI SELECT （49 ページ）	●6／8画面表示のどちらを表示させるか選択します。 （VTR再生時および増設マルチ出力ユニット実装時、モニタ1出力のみ表示が可能となります。）	8画面表示	6画面表示に変更
10. その他 OTHER （3）制御入力選択 INPUT CONNECT （50 ページ）	●外部制御入力を次のどの入力にするか選択します。 ・センサー ・モニタ1をリモート ・モニタ2をリモート （モニタ2をリモートは、増設マルチ出力ユニット実装時可能となります。）	センサー入力	次の入力に変更 ・モニタ1をリモート ・モニタ2をリモート
10. その他 OTHER （4）PAGE LOCK （51 ページ）	●接続カメラが5～7台の場合は、B4画面表示時にカメラ未接続チャンネルが黒画面となります。その画面にA4の同位置の画面映像を固定して表示することができます。 ＊ただし、3項のモニタチャンネル設定で、未接続チャンネルを出画オフ（OFF）設定する必要があります。 【例】カメラ7台接続の場合 ●ページロックの設定OFF  ●ページロックの設定ON 	ページロック OFF	ページロック ON に変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
10. その他 OTHER （5）映像設定 VIDEO SET UP （52ページ）	●各映像について色の濃淡調整をすることができます。 （1）LIVE COLOR カメラ監視モードのカメラ映像の色の濃淡 （2）P. B COLOR フレーム再生時のカメラ映像の色の濃淡 （3）RECORD COLOR フレーム録画時のカメラ映像の色の濃淡	標準設定 全てのレベル： ００	映像の色の濃淡変更

■プログラムの設定手順

●プログラムの設定手順は次のとおりです。
●モニタ１の画面を見ながら、スイッチ操作で設定します。
●まず、メニュー画面に切換え、設定項目を選択し、各項目の設定をします。

〔カメラ監視モード〕



（カメラ映像画面）

メニュー（2秒以上）→
←メニュー

〔メニューモード〕

```
MENU

▷CAMERA   SELECT
 CABLE   COMPENSATOR
 MONITOR   CHANNEL
 START   UP   STATE
 RECORD   CHANNEL
 AUTO SEQUENCE
 VTR TRIGGER
 TITLE
 TIME/DATE
 OTHER
```

（メニュー画面）

【操作手順】

1 VTRスイッチ左下のLEDが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。（カメラ監視モードにします。）

・ＶＴＲスイッチが消灯します。

2 メニュースイッチを２秒以上押します。

・メニュー画面が出画します。（メニューモード開始）

3 各項目の設定をします。（32～52ページ参照）

4 メニュースイッチを押します。

・カメラ映像に戻ります。（メニューモード終了）

■各項目の設定のしかた

●メニュー画面が出画した後は、各項目について、次の手順で設定します。

1. カメラ選択 （CAMERA SELECT）

1. CAMERA SELECT 画面にします。

[1] CAMERA SELECT の項を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを CAMERA SELECT の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・CAMERA SELECT 画面が出画します。

```
MENU

▷CAMERA  SELECT
 CABLE  COMPENSATOR
 MONITOR  CHANNEL
 START  UP  STATE
 RECORD  CHANNEL
 AUTO  SEQUENCE
 VTR  TRIGGER
 TITLE
 TIME/DATE
 OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
CABLE  SELECT

▷CH1  NTSC        ゴチュウイ
 CH2  NTSC
 CH3  NTSC  カメラセレクト  セッテイゴ
 CH4  NTSC  カナラズ  イチド
 CH5  NTSC  デンゲン  OFFニシテ
 CH6  NTSC  フタタビ  デンゲン
 CH7  NTSC  ONニ  シテクダサイ
 CH8  NTSC
```

2. カメラ選択を設定します。

[1] 設定するチャンネルを選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] カメラ選択の NVP／NTSC を設定します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、NVP／NTSC を選択します。
NVP：『NVP』多重方式カメラ
　　TXD−V7401 等
NTSC：ビデオ出力カメラ
　　（非電源多重、NTSC 信号出力カメラ）

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記[1]〜[2]の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3. メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

※ 設定変更後、電源を『**OFF**』して、再び『**ON**』後、変更内容の動作開始となります。

2. ケーブル補償 （CABLE COMPENSATOR）

1. CABLE COMPENSATOR 画面にします。

1 CABLE COMPENSATOR の項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを CABLE COMPENSATOR の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・CABLE COMPENSATOR 画面が出画します。

```
MENU

  CAMERA  SELECT
▷CABLE  COMPENSATOR
  MONITOR  CHANNEL
  START  UP  STATE
  RECORD  CHANNEL
  AUTO SEQUENCE
  VTR TRIGGER
  TITLE
  TIME/DATE
  OTHER
```

セット ↓ ↑ メニュー

```
CABLE COMPENSATOR

▷CH1 OFF
  CH2 OFF
  CH3 OFF
  CH4 OFF
  CH5 OFF
  CH6 OFF
  CH7 OFF
  CH8 OFF
```

2. ケーブル補償を設定します。

1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 ケーブル補償のＯＮ／ＯＦＦを設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、ＯＮ／ＯＦＦを選択します。
ＯＮ　：ケーブル補償します。
　　（カメラへのケーブル２５０m以上の場合）
ＯＦＦ：ケーブル補償しません。
　　（カメラへのケーブル２５０m未満の場合）

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3. メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

3. モニタチャンネル (MONITOR CHANNEL)

1. MONITOR CHANNEL 画面にします。

[1] MONITOR CHANNEL の項を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷ マークを MONITOR CHANNEL の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・MONITOR CHANNEL の画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
▷MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
 MONITOR CHANNEL

▷ MONITOR1 SIGNAL
  MONITOR2 SIGNAL
```

2. MONITOR1 SIGNAL 画面にします。

[1] モニタ1を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷ マークを設定するモニタ1の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・MONITOR1 SIGNAL 画面が出画します。

[2] 設定するチャンネルを選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、設定するチャンネルを選択します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
 MONITOR1  SIGNAL

▷ CH1  ON
  CH2  ON
  CH3  ON
  CH4  ON
  CH5  ON
  CH6  ON
  CH7  ON
  CH8  ON
```

[3] 出画のON／OFFを選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、ON／OFFを選択します。
ON　：そのチャンネルをモニタ1に出画します。
OFF：そのチャンネルをモニタ1に出画しません。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記[2]〜[3]の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3. MONITOR CHANNEL 画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します
・MONITOR CHANNEL 画面が表示されます。

●モニタ2も上記2〜3の手順で、同様に設定します。
(増設マルチ出力ユニット実装時設定可能)

4. メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

4. スタート出画状態 （START UP STATE）

1. START UP STATE画面にします。

[1] START UP STATEの項を選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークをSTART UP STATEの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・START UP STATE画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
▷START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
  START UP STATE

▷ MONITOR1--A/Q
  MONITOR2--A/Q
```

2. 電源スタート時の出画状態を設定します。

[1] 設定するモニタを選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
MONITOR1：モニタ1
MONITOR2：モニタ2
＊モニタ2は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②[セット]スイッチを押します。
・そのモニタの設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] 出画する画面を選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、電源投入時出画する画面を選択します。
CHn　：カメラnの1画面を出画します。
A/Q　：カメラ1～4の4画面を出画します。
B/Q　：カメラ5～8の4画面を出画します。
6/8　：6画面または8画面を出画します。
AUTO：自動切換画面を出画します。
（6/8は、増設マルチ出力ユニット実装時モニタ1のみ設定、表示可能です。）
＊モニタチャンネルの設定で出画オフ設定したカメラの1画面は、表示しません。
＊また、カメラの1画面の出画に設定後、そのカメラをモニタチャンネル設定で出画オフ設定しますと、AUTOで出画します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記[1]～[2]の手順で、他のモニタも同様に設定します。

3. メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

5. 録画チャンネル　(RECORD CHANNEL)

1. RECORD　CHANNEL 画面にします。

1 RECORD　CHANNEL の項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを RECORD CHANNEL の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・RECORD　CHANNEL 画面が出画します。

```
MENU

  CAMERA  SELECT
  CABLE  COMPENSATOR
  MONITOR  CHANNEL
  START  UP  STATE
▷RECORD  CHANNEL
  AUTO SEQUENCE
  VTR TRIGGER
  TITLE
  TIME/DATE
  OTHER
```

セット ↓　↑ メニュー

```
RECORD  CHANNEL

▷CH1  ON
  CH2  ON
  CH3  ON
  CH4  ON
  CH5  ON
  CH6  ON
  CH7  ON
  CH8  ON
```

2. 録画チャンネルを設定します。

1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 VTR出力（録画）のON／OFFを設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、ON／OFFを選択します。
ON　：そのチャンネルをVTR出力に出力します。（カメラ接続チャンネル）
OFF：そのチャンネルをVTR出力に出力しません。（カメラ未接続チャンネル）

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3. メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

6. 自動切換　(AUTO　SEQUENCE)

1. AUTO　SEQUENCE 画面にします。

[1] AUTO　SEQUENCE の項を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを AUTO SEQUENCE の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・AUTO　SEQUENCE 画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
▷AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
 AUTO  SEQUENCE

SEQUENCE  MONITOR1
SEQUENCE  MONITOR2
▷TIME  MONITOR1--02SEC.
TIME  MONITOR2--02SEC.
```

2－1. 自動切換時間を設定します。

[1] 設定するモニタを選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
ＴＩＭＥ　ＭＯＮＩＴＯＲ１：モニタ１
ＴＩＭＥ　ＭＯＮＩＴＯＲ２：モニタ２
＊モニタ２は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

③[▲], [▼]スイッチを押して、切換時間を選択します。
選択範囲：１秒（ＳＥＣ）～６０秒（ＳＥＣ）
（秒単位）

④[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記①～④の手順で、他のモニタも同様に設定します。

2－2．自動切換の出画画面を設定します。

[1] 設定するモニタを選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
SEQUENCE　MONITOR1：モニタ1
SEQUENCE　MONITOR2：モニタ2
＊モニタ2は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②[セット]スイッチを押します。
・そのモニタの設定画面（SEQUENCE MONITOR 1またはSEQUENCE MONITOR2）が出画します。

```
   AUTO  SEQUENCE

▷SEQUENCE  MONITOR1
 SEQUENCE  MONITOR2
 TIME  MONITOR1--02SEC.
 TIME  MONITOR2--02SEC.
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
   SEQUENCE   MONITOR1

▷ 01   CH1        11 SKIP
  02   CH2
  03   CH3
  04   CH4
  05   CH5
  06   CH6
  07   CH7
  08   CH8
  09   A/Q
  10   B/Q
```

[2] 設定するステップを選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークを設定変更するステップ番号の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅します。

[3] 出画する画面を選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、出画する画面を選択します。
ＣＨｎ　：カメラｎの１画面を出画します。
Ａ／Ｑ　：カメラ１～４の４画面を出画します。
Ｂ／Ｑ　：カメラ５～８の４画面を出画します。
６／８　：６画面または８画面を出画します。
ＳＫＩＰ：飛び越し（出画なし）
＊６／８は、増設マルチ出力ユニット実装時モニタ１のみ設定、表示可能です。
＊モニタチャンネル設定で出画オフ設定したカメラは、選択しても出画しません。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記[2]～の[3]手順で、他のステップも同様に設定します。

3．AUTO　SEQUENCE 画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・AUTO　SEQUENCE 画面が出画します。

●他のモニタも上記２－２の手順で、同様に設定します。

4．メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

7. VTRトリガ （VTR TRIGGER）

1．VTR TRIGGER画面にします。

[1] VTR TRIGGERの項目を選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークをVTR TRIGGERの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・VTR TRIGGER画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
▷VTR TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
  VTR TRIGGER

▷MODE----------LOW
 FIELD---------002
 <INT. TIME>--33. 37mSEC.
 <REC. TIME>--A2/A6
```

2．VTRトリガを設定します。

[1] VTRからの録画トリガ信号の受付方法の設定をします。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークをMODEの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・その設定内容が点滅し、入力状態になります。

③[▲]，[▼]スイッチを押して、MODE（受付方法）を選択します。
OFF ：映像の切換を内部でVTRの録画モードに合わせて設定します。
（録画トリガ信号は受け付けません。）
LOW ：録画トリガ信号の立ち下がりで受け付けます。
HIGH：録画トリガ信号の立ち上がりで受け付けます。

＊一般VTRおよびタイムラプスVTRで、トリガ信号の接続をせず、録画する場合はOFF設定してください。

＊東芝製適合タイムラプスVTRで、トリガ信号の接続した場合、長時間（2時間または6時間モード以外）録画の場合はLOW設定してください。

④[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

[2] MODEを『OFF』設定した場合は、FIELD（映像の切換の単位）設定をします。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークをFIELDの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・その設定内容が点滅し、入力状態になります。

③[▲]，[▼]スイッチを押して、FIELDを設定します。
FIELD単位と合わせて、次の項目が変化します。
<INT. TIME> ･･･ 映像の切換インターバル
<REC. TIME> ･･ タイムラプスVTRの録画モード
※タイムラプスVTRの録画モードに合わせて設定します。（タイムラプスVTRの取扱説明書を参照してください。）
SP：標準モード　EP：3倍モードを表します。

④[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3．メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

8. タイトル （ＴＩＴＬＥ）

1．TITLE 画面にします。

[1] TITLE の項目を選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークを TITLE の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・TITLE 画面が出画します。

```
MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
▷TITLE
TIME/DATE
OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
TITLE

SET  SELECT
▷MONITOR1  FULL--ON
MONITOR1  QUAD--ON
MONITOR1  MULTI-ON
MONITOR2  FULL--ON
MONITOR2  QUAD--ON
VTR  OUTPUT-----ON
```

2－1．タイトル表示のＯＮ／ＯＦＦを設定します。（各モニタの各画面時およびＶＴＲ出力）

[1] 設定する出力の画面表示を選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークを設定する出力の画面表示の項に移動します。
(1)MONITOR1　FULL　：モニタ１の１画面表示
(2)MONITOR1　QUAD：モニタ１の４画面表示
(3)MONITOR1　MULTI：モニタ１の 6/8 画面表示
(4)MONITOR2　FULL　：モニタ２の１画面表示
(5)MONITOR2　QUAD：モニタ２の４画面表示
(6)VTR　OUTPUT　　：ＶＴＲ出力
＊(3)～(5)は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] タイトル表示のＯＮ／ＯＦＦを選択します。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、ON/OFF を選択します。
ＯＮ　：タイトルを表示します。
ＯＦＦ：タイトルを表示しません。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記[1]～[2]の手順で、他の出力の画面も同様に設定します。

2－2．タイトルの表示文字を設定します。（１画面表示時）

1 TITLE SET SELECT 画面にします。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを SET SELECT の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
- TITLE SET SELECT 画面が出画します。
- 各カメラチャンネルの項は、現状のタイトル内容を表示します。

2 TITLE SET 画面にします。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するカメラチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
- TITLE SET 画面が出画します。
- CHANNEL 1（CH1の場合）の後ろにタイトル内容が表示され、１文字目が点滅表示します。その下に設定文字一覧が表示されます。

3 タイトルを設定します。

①◀, ▶スイッチを押して、点滅位置を移動させ設定したい文字を点滅させます。

②セットスイッチを押します。
- 設定文字一覧の中で現状の設定文字が点滅します。

③▲, ▼, ◀, ▶スイッチを押して、点滅位置を上下左右に移動して、設定したい文字を選択します。

④セットスイッチを押します。
- 設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 次の文字が点滅表示に変わります。

⑤上記①～④の手順で、次の文字も同様に設定します。

⑥全ての文字を設定終了後、◀, ▶スイッチを押して、点滅位置を移動させ右端の←マークを点滅させます。

```
 TITLE

▷SET SELECT
 MONITOR1 FULL--ON
 MONITOR1 QUAD--ON
 MONITOR1 MULTI-ON
 MONITOR2 FULL--ON
 MONITOR2 QUAD--ON
 VTR OUTPUT-----ON
```

セット ↓ ↑ メニュー

```
 TITLE SET SELECT

▷ CH1    1
  CH2    2
  CH3    3
  CH4    4
  CH5    5
  CH6    6
  CH7    7
  CH8    8
```

セット ↓ ↑ セット

```
 TITLE SET

CHANNEL 1        ■■1■■■  ←

0123456789A   アイウエオカキクケコ
BCDEFGHIJKL   サシスセソタチツテト
MNOPQRSTUVW   ナニヌネノハヒフヘホ
XYZabcdefgh   マミムメモヤィユェヨ
ijklmnopqrs   ラリルレロワンァオッ
tuvwxyzー／＜＞  ャュョ゛゜～：．▷
```

※ ■は、スペースを表わします。

4 設定を確定し、TITLE　SET　SELECT 画面に戻します。

①セットスイッチを押します。
設定内容が確定し、TITLE　SET　SELECT 画面に戻ります。

●上記2～4の手順で、次のカメラチャンネルも同様に設定します。

5 TITLE 画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・TITLE 画面に戻ります。

3．メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

9. 日時 （TIME／DATE）

1．TIME／DATE 画面にします。

1 TIME/DATE の項目を選択します。

①▲，▼スイッチを押して、▷マークを TIME/DATE の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・TIME/DATE 画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA   SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
▷TIME/DATE
OTHER
```

セット ↓ ↑ メニュー

```
  TIME／DATE

 TIME ADJUST     00:00 ←
 DATE ADJUST 00／01／01 ←
▷MONITOR1-------ON
 MONITOR2-------ON
 VTR OUTPUT-----ON
 POSITION
```

2－1．日時表示のON／OFF を設定します。（各モニタおよびVTR 出力）

1 設定する出力を選択します。

①▲，▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の項に移動します。
(1)MONITOR1　OUTPUT：モニタ１の表示
(2)MONITOR2　OUTPUT：モニタ２の表示
(3)VTR　OUTPUT　　　：ＶＴＲ出力の表示
＊(2)は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 日時表示のON／OFF を選択します。

①▲，▼スイッチを押して、ON/OFF を選択します。
ＯＮ　：日時を表示します。
ＯＦＦ：日時を表示しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記1～2の手順で、他の出力も同様に設定します。

2－2．日付の設定をします。

1 DATE ADJUST を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをDATE ADJUST の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・『年』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

```
  TIME／DATE

 TIME ADJUST     00：00 ←
▷DATE ADJUST 00／01／01 ←
 MONITOR1--------ON
 MONITOR2--------ON
 VTR OUTPUT------ON
 POSITION
```

2 日付を設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、『年』を設定します。
・００～９９（西暦下２桁表示）がくり返し表示されます。
＊２０００年は、００表示となります。

②セットスイッチを押します。
・『年』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
・『月』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

③▲, ▼スイッチを押して、『月』を設定します。
・０１～１２がくり返し表示されます。

④セットスイッチを押します。
・『月』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
・『日』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

⑤▲, ▼スイッチを押して、『日』を設定します。
・０１～３１がくり返し表示されます。

⑥セットスイッチを押します。
・『日』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
・←マークが点滅します。

⑦セットスイッチを押します。
・表示時刻の００秒から時計がスタートします。

２－３．時刻の設定をします。

1 TIME ADJUST を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを TIME ADJUST の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・『時』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 時刻を設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、『時』を設定します。
・００～２３（２４時間表示）がくり返し表示されます。

②セットスイッチを押します。
・『時』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
・『分』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

③▲, ▼スイッチを押して、『分』を設定します。
・００～５９がくり返し表示されます。

④セットスイッチを押します。
・『分』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
・←マークが点滅します。

⑤セットスイッチを押します。
・設定時刻の００秒から時計がスタートします。

```
  TIME／DATE

▷ TIME ADJUST      00：00 ←
  DATE ADJUST 00／01／01 ←
  MONITOR1--------ON
  MONITOR2--------ON
  VTR OUTPUT-----ON
  POSITION
```

2－4．日時の表示位置を設定します。
（１画面および４画面表示時）

[1] POSITION 画面にします。

①[▲]，[▼]スイッチを押して、▷マークを POSITION の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・TIME/DATE　POSITION 画面が出画します。
・現状の表示位置を点滅表示します。

[2] タイトル位置を設定します。

①[▲]，[▼]，[◀]，[▶]スイッチを押して、タイトル位置を上下左右の４隅に移動して、設定したい位置に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が確定し、TIME/DATE　画面に戻ります。

3．メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
▷TIME／DATE
OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
 TIME／DATE

TIME ADJUST     00：00 ←
DATE ADJUST 00／01／01 ←
MONITOR1--------ON
MONITOR2--------ON
VTR OUTPUT-----ON
▷ POSITION
```

[セット] ↓ ↑ [セット]

```
00／12／31
23：59


     TIME／DATE POSITION
```

1. OTHER 画面にします。

[1] OTHER の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを OTHER の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・OTHER 画面が出画します。

```
MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME／DATE
▷OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

2. ALARM 画面にします。

[1] ALARM の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを ALARM の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・ALARM 画面が出画します。

```
OTHER

▷ ALARM
  MULTI  SELECT----8
  INPUT  CONNECT---SENSOR
  PAGE  LOCK-------OFF
  VIDEO  SET  UP
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

3−1. アラーム動作の ON／OFF を設定します。

[1] 設定する出力を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを設定する出力の項に移動します。
(1)SIGNAL OUTPUT：アラーム出力
(2)MONITOR1 ：モニタ1のアラーム動作
(3)MONITOR2 ：モニタ2のアラーム動作
(4)VTR OUTPUT ：VTR 出力のアラーム動作
*(3)は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

```
ALARM

  HOLD TIME------008SEC.
▷ SIGNAL  OUTPUT--ON
  MONITOR1--------ON
  MONITOR2--------ON
  VTR  OUTPUT-----ON
```

[2] アラーム動作の ON／OFF を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、ON/OFF を選択します。
ON ：アラーム動作します。
OFF：アラーム動作しません。

*VTR OUTPUT のアラーム動作の ON/OFF は、次の動作となります。
ON ：センサー入力のあったカメラ映像のみを出力し、"ALARM" の文字を画面左下に表示します。
OFF：各カメラ映像を出力し、センサー入力のあったカメラ映像のみに "ALARM" の文字を画面左下に表示します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記[1]～[2]の手順で、他の出力も同様に設定します。

3－2．アラーム動作の時間を設定します。

```
   ALARM

▷ HOLD  TIME------008SEC.
  SIGNAL  OUTPUT--ON
  MONITOR1--------ON
  MONITOR2--------ON
  VTR  OUTPUT-----ON
```

[1] HOLD TIME の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークをHOLD TIME の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] アラーム動作の時間を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、動作時間を選択します。
1SEC.~120SEC.：１秒～１２０秒（秒単位）
INFINITE：電源スイッチ“切”まで動作保持
MANUAL：センサー入力信号の入力の間動作保持

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

4．ＯＴＨＥＲ画面に戻します。

②[メニュー]スイッチを押します。
・OTHER 画面が表示されます。

5．メニュー画面に戻します。

②[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

１０．その他　(OTHER)　(2) マルチ画面選択 (MULTI　SELECT)

１．OTHER画面にします。

1 OTHERの項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをOTHERの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・OTHER 画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME／DATE
▷OTHER
```

２．マルチ画面の６画面／８画面の選択します。

1 MULTI　SELECTの項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをMULTI SELECTの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 8画面／6画面を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、8/6を選択します。
８：8画面表示します。
６：6画面表示します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

セット ↓ ↑ メニュー

```
  OTHER

 ALARM
▷MULTI  SELECT----8
 INPUT  CONNECT---SENSOR
 PAGE  LOCK--------OFF
 VIDEO  SET  UP
```

３．メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

10. その他 （OTHER） （3）制御入力選択（INPUT CONNECT）

1. OTHER 画面にします。

[1] OTHER の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを OTHER の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・OTHER 画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO  SEQUENCE
VTR  TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
▷OTHER
```

2. 外部制御入力の選択をします。

[1] INPUT CONNECT の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを INPUT CONNECT の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] 外部制御入力を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、外部制御入力を選択します。
SENSOR：センサー入力にします。
REMORTE1：モニタ1用のリモート入力にします。
REMORTE2：モニタ2用のリモート入力にします。
＊REMORTE2は、増設マルチ出力ユニット実装時表示され設定可能となります。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
 OTHER

 ALARM
 MULTI  SELECT----8
▷INPUT  CONNECT---SENSOR
 PAGE  LOCK--------OFF
 VIDEO  SET  UP
```

3. メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

1. OTHER 画面にします。

[1] OTHER の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを OTHER の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・OTHER 画面が出画します。

```
MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
▷OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

```
OTHER

ALARM
MULTI  SELECT----8
INPUT  CONNECT---SENSOR
▷ PAGE  LOCK-------OFF
VIDEO  SET  UP
```

2. ページロックの選択をします。

[1] PAGE LOCK の項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを PAGE LOCK の項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

[2] ページロックの ON／OFF を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、ON/OFF を選択します。
ON　：ページロックします。
OFF：ページロックしません。

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

3. メニュー画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

10. その他 (OTHER) (5) 映像設定 (VIDEO SET UP)

1. OTHER画面にします。

[1] OTHERの項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークをOTHERの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・OTHER 画面が出画します。

```
 MENU

CAMERA  SELECT
CABLE  COMPENSATOR
MONITOR  CHANNEL
START  UP  STATE
RECORD  CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER
TITLE
TIME/DATE
▷OTHER
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

2. VIDEO SET UP画面にします。

[1] VIDEO SET UPの項目を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークをVIDEO SET UPの項に移動します。

②[セット]スイッチを押します。
・VIDEO SET UP画面が出画します。

```
 OTHER

 ALARM
 MULTI  SELECT----8
 INPUT  CONNECT---SENSOR
 PAGE  LOCK-------OFF
▷VIDEO  SET  UP
```

[セット] ↓ ↑ [メニュー]

3. 各映像について色の濃淡調整を設定します。

[1] 設定する映像を選択します。

①[▲], [▼]スイッチを押して、▷マークを設定する映像の項に移動します。

(1)LIVE COLOR	:カメラ監視モードの カメラ映像の色の濃淡
(2)P. B COLOR	:フレーム再生時の カメラ映像の色の濃淡
(3)RECORD COLOR	:フレーム録画時の カメラ映像の色の濃淡

```
 VIDEO SET UP

▷LIVE COLOR-----00
 P.B  COLOR-----00
 RECORD COLOR---00
```

②[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅します。
・P.B COLORの場合は、黒画面となり、自動的にフレーム再生モードになりますので、VTRを再生して、VTR映像を出画してください。

③[▲], [▼]スイッチを押して、映像を見ながら設定内容を調整します。
−15~15:数値が大きくなる程色が濃くなります。
(初期設定は『00』です。)

④[セット]スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

4. OTHER画面に戻します。

①[メニュー]スイッチを押します。
・OTHER画面が表示されます。

5. メニュー画面に戻します。

ヒューズの交換のしかた

ヒューズを交換する場合は、次の方法で、行ってください。

①本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてはずします。

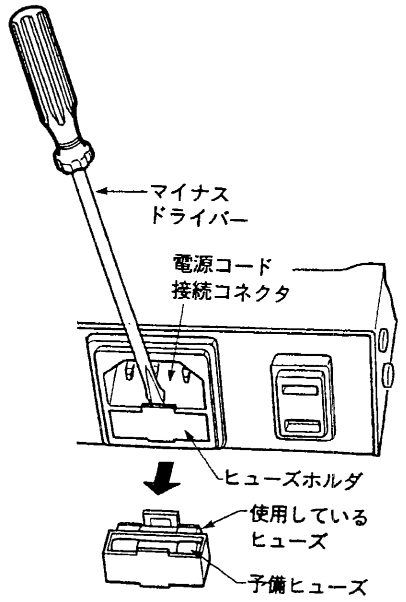
②本機の背面の電源コード接続コネクタから電源コードをはずします。

③電源コード接続コネクタ下部のヒューズホルダの上部中央の凹部にマイナスドライバーを上から差し込み、手前に引きホルダーを引き出します。

④引き出したホルダー手前の予備ヒューズを取り出し、使用しているヒューズ（8A）と交換します。

⑤取り出したヒューズホルダを元どおり差し込みます。

⑥電源コードを元どおり本機およびコンセントに差し込みます。



ちょっとお調べください

ご相談のまえに、つぎのことをお調べください

症　　状	調べるところ		処　　置
カメラ映像が出ない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	⇒	電源プラグをしっかり差し込んでください。（プラグのほこりは清掃してください。）
	● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがはずれていませんか？	⇒	しっかりと接続して、本機の電源を入れ直してください。
	● VTR スイッチが点灯または点滅していませんか？	⇒	VTR スイッチを押してカメラ監視モード（VTR スイッチ消灯）にしてください。
	● 接続しているカメラは、弊社製の NVP 多重方式のカメラまたは NTSC 方式のビデオ出力カメラですか？	⇒	カメラの取扱説明書を確認してください。 VP 多重方式のカメラは、接続できません。
	● カメラ選択のプログラム設定がカメラに合せて、正しく設定されていますか？	⇒	メニューモードのカメラ選択（32 ページ）を次のとおり設定してください。 NVP 多重方式のカメラ：NVP NTSC 方式のビデオ出力カメラ：NTSC
カメラ映像が乱れる	● 接続しているカメラは、弊社製の NVP 多重方式のカメラまたは NTSC 方式のビデオ出力カメラですか？	⇒	カメラの取扱説明書を確認してください。 VP 多重方式のカメラは、接続できません。
	● カメラ選択のプログラム設定がカメラに合せて、正しく設定されていますか？	⇒	メニューモードのカメラ選択（32 ページ）を次のとおり設定してください。 NVP 多重方式のカメラ：NVP NTSC 方式のビデオ出力カメラ：NTSC
	● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがゆるんだり、接触不良となっていませんか？	⇒	接続を確認してください。
	● 接続している NTSC 方式のビデオ出力カメラまたは、映像機器の出力回路構成を調べてください。	⇒	出力回路構成（直列にコンデンサが入っていない場合等）により、接続できない場合があります。
多画面表示時黒の縦帯または、分割線（縦線）が太くなることがある	● カメラが NVP 多重方式以外のカメラではないですか？	⇒	NVP 多重方式以外のカメラの場合、水平方向の有効ビデオ信号が充分ない時発生します。 （故障ではありません。）
操作を受け付けず、画面にメッセージが出る	● メッセージ内容を確認してください。	⇒	モニタ表示メッセージについて（19 ページ）をご参照ください。
タイトルが表示されない	● タイトル表示のプログラム設定が “OFF” になっていませんか？	⇒	メニューモードのタイトル設定の表示を “ON” に設定してください。
日付、時刻が表示されない	● 日付表示のプログラム設定が “OFF” になっていませんか？	⇒	メニューモードの日付設定の表示を “ON” に設定してください。
VTR へ録画できない	● 本機の VTR 出力コネクタが、VTR の映像入力端子に接続されていますか？	⇒	接続を確認してください。
	● VTR スイッチが点灯（フレーム再生モード）になっていませんか？	⇒	カメラ監視モード（VTR スイッチ消灯）にしてください。
VTR へ録音できない	● 本機の音声出力ジャックが、VTR の音声入力端子に接続されていますか？	⇒	接続を確認してください。 カメラ 1 のマイクスイッチ等の設定が適正か確認してください。
VTR へ録画できない カメラ映像がある	● 録画チャンネルのプログラム設定が “OFF” になっていませんか？	⇒	メニューモードの録画チャンネル設定画面を確認し正しく設定してください。
	● センサー入力により、アラーム動作になっていませんか？	⇒	アラーム動作中は、その他のカメラの映像は、録画されない場合があります。 （メニューモードのアラーム設定の VTR 出力 “ON” 設定の場合）
VTR の再生映像が出ない	● ＶＴＲスイッチが消灯していませんか？	⇒	ＶＴＲスイッチを押してください。 （フレーム再生の場合：点灯、 スルー再生の場合：点滅）
	● 本機のＶＴＲ入力コネクタが、VTR の映像出力端子に接続されていますか？	⇒	接続を確認してください。
タイムラプス VTR に正常に録画できない	● ＶＴＲトリガのプログラム設定が VTR の録画モードに合せて設定してありますか？	⇒	メニューモードの VTR トリガ（39 ページ）をご参照ください。
	● 録画トリガー端子と信号アース端子が、タイムラプス VTR に正しく接続されていますか？ （VTR トリガのプログラム設定が、LOW または HIGH の場合）	⇒	接続を確認してください。

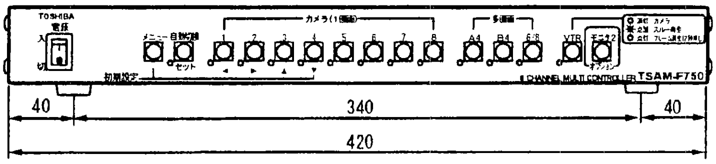
仕　様

電　源		AC100V　50/60Hz
消費電力		約85W
映像入力	カメラ入力 (*1)	入力数：8(BNCコネクタ) 適合カメラ：NVP多重形カメラ、 TXD-V7401、TXD-7801、TXD-7701等 最大延長距離：最大500m(5C-2V)、最大200m(3C-2V)
	VTR入力	入力数：1(BNCコネクタ)
映像出力	モニタ1出力	出力数：1(BNCコネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 映像選択：カメラ映像(固定選択及び自動切換選択) 1画面、4画面(カメラ1～4)、4画面(カメラ5～8) (*2)　6画面(カメラ1～6)、8画面(カメラ1～8) VTR再生映像 1画面、4画面(カメラ1～4)、4画面(カメラ5～8) 6画面(カメラ1～6)または8画面（カメラ1～8)
	モニタ2出力	出力数：1(BNCコネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 映像選択：カメラ映像［モニタ1出力と同一映像］(*3) 1画面、4画面(カメラ1～4)、4画面(カメラ5～8)
	VTR出力 (*4)	出力数：1(BNCコネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 各カメラの映像を自動切換または録画トリガ信号切換出力
カメラ映像出力		出力数：8(BNCコネクタ) 信号方式：VBS1.0V(p-p)/75Ω 各カメラの映像を出力
音声出力		出力数：1(RCAピンジャック) 出力レベル：460mV（rms）(半固定ボリュームで調整可) カメラ1入力に接続のマイク付きカメラの音声を出力
外部制御入力		録画トリガ入力：1(Dsub25ピンコネクタ) センサー入力：8(Dsub25ピンコネクタ) 信号方式：無電圧メイク接点 入力したカメラの映像を一定時間出画 （リモート入力：12(Dsub25ピンコネクタ、センサー入力を切換使用) (*2)　信号方式:無電圧メイク接点 モニタ1出力またはモニタ2出力の映像を選択。）
外部制御出力		アラーム出力：1(Dsub25ピンコネクタ) 信号方式：オープンコレクタ センサー入力時出力 映像連動制御出力：8(Dsub25ピンコネクタ) 信号方式:オープンコレクタ モニタ1出力映像を手動で1画面選択時そのカメラに連動して出力 （自動切換時は、出力しません。）
文字出力機能		カメラタイトル表示：各カメラ英数字、カタカナ、記号6文字まで(1画面時) 年月日時表示：年(西暦下2桁)、月、日、時(24H)、分表示
バックアップ機能		時計データのバックアップ：168時間以上 各種プログラム設定データはEEPROMにて保持
サービスコンセント		電源スイッチ連動　AC100V　最大2.5A
外　観		鋼板　ブラック(マンセルN1.5近似色)
使用周囲温度		0℃～40℃
質　量		約5kg
付属品		取扱説明書 …………………… 1　BNCコネクタ(3C-2V、5C-2V用) ‥ 1 東芝お客様ご相談センター一覧表 ‥‥ 1　ヒューズ(8A) …………………… 1 電源コード(プラグ付) ………… 1

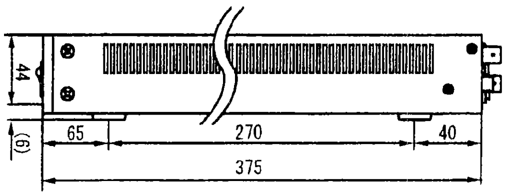
(*1)：映像信号入力（電源非供給）に切換設定可能です。(信号方式：VBS 1.0 V (P-P) /75Ω （NTSC方式))
（ただし、接続するカメラ、コントローラの映像スルー出力等の出力回路構成（直列にコンデンサが入っていない場合等）により接続できない場合があります。）
：VP多重形カメラ（TXD-7400等）は接続できません。
(*2)：別売の増設マルチ出力ユニットTXU-F750を実装時作動します。
(*3)：別売の増設マルチ出力ユニットTXU-F750を実装時に、モニタ1と別カメラ映像選択可となります。
(*4)：適合タイムラプスVTRは、下記機種です。
KV-7168E, KV-8960E
＊：別売のEIAラックマウント金具LAD-1201取付けにより、ラックマウントできます。
＊：外観、仕様について、変更する場合があります。

外形寸法図

（正面図）



（側面図）



保証とアフターサービスについて

保証について

保証の内容は、下記のとおりとさせていただきます。

保　証　期　間	保証期間は、お買い上げの日から１年間です。
保　証　内　容	取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
保 証 の 免 責 事 項	保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 （１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 （２）お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 （３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷 （４）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 （５）施工上の不備に起因する故障や不具合 （６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 （７）日本国内以外での使用による故障及び損傷

修理を依頼されるとき

１．保証期間中は
万一故障がおきた場合は、お買上げ日を特定できるものを添えてお買上げの販売店（工事店）までお申し出ください。

２．保証期間を過ぎているときは
お買上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。

アフターサービスについてご不明な点は

修理に関する相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝お客様ご相談センターにお問い合わせください。

東芝ライテック株式会社 システム事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川２丁目２番13号（南品川JNビル）TEL(03)5463-8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。